

4 障害者支援施設における支援に関する調査

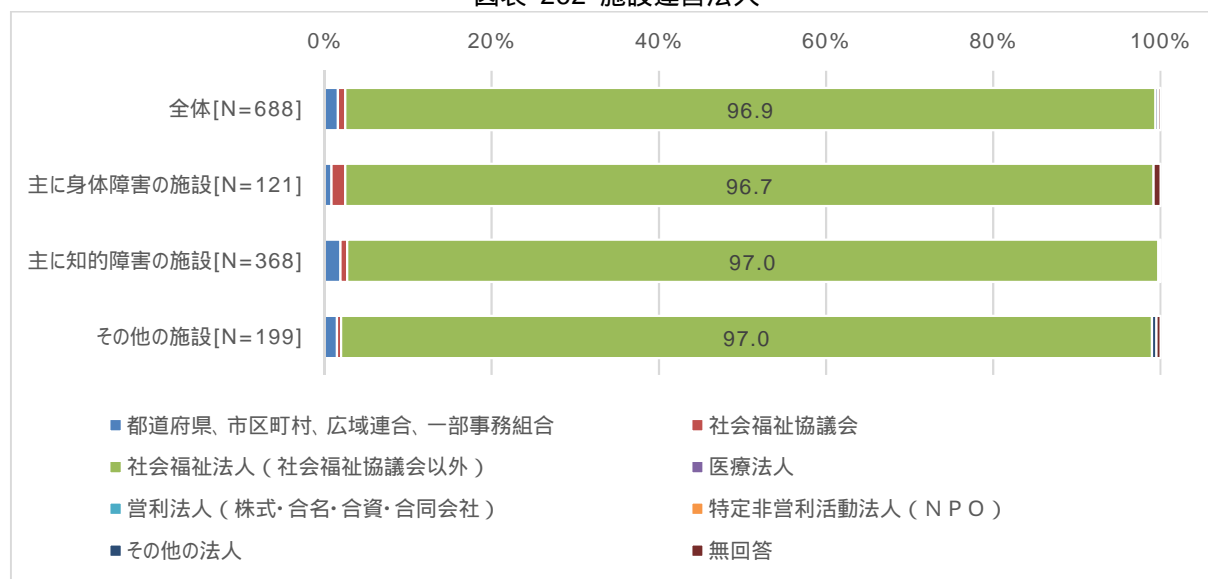
(1) 施設の基本情報

以下では、施設の主たる対象とする障害種別の間で、「身体障害」のみを回答している施設を「主に身体障害」、「知的障害」のみを回答している施設を「主に知的障害」、それ以外を「その他」として施設種別を区分し、集計値を表記している。

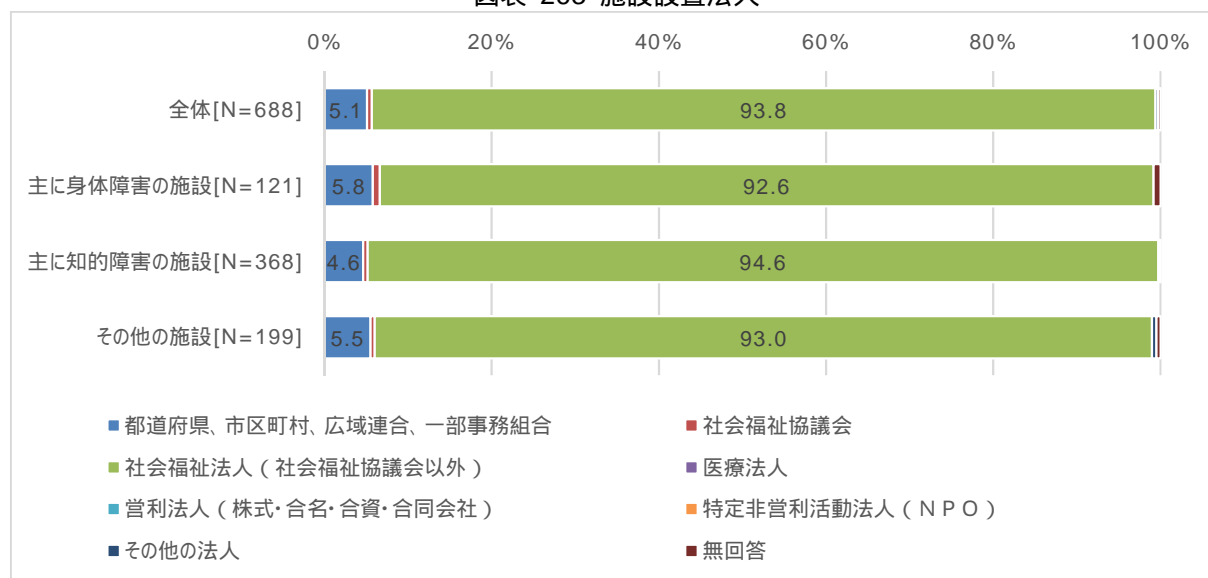
施設運営法人・設置法人

施設運営法人、設置法人とも、「社会福祉法人（社会福祉協議会以外）」が多くなっている。

図表 262 施設運営法人



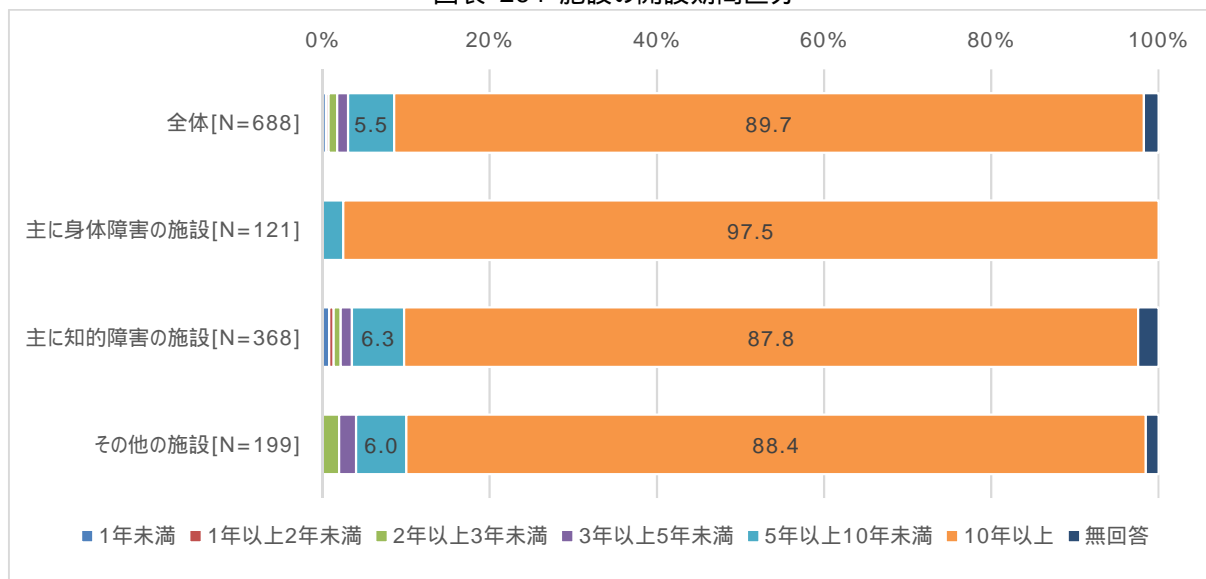
図表 263 施設設置法人



施設の開設期間

施設の開設期間は、「10年以上」が89.7%と多くなっている。

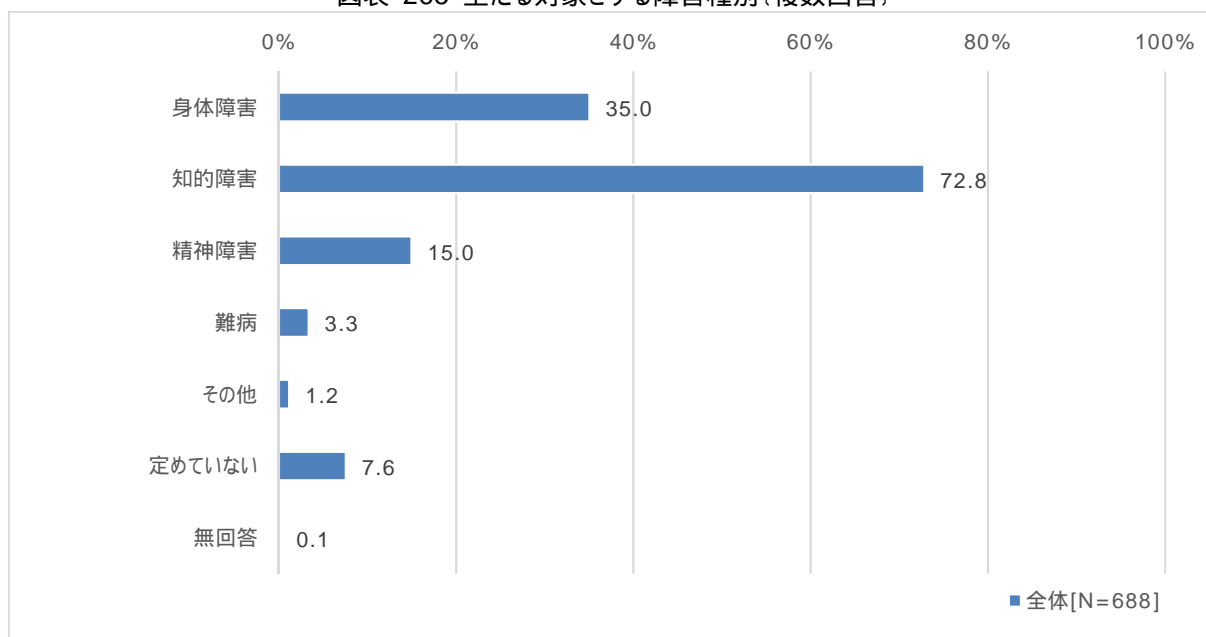
図表 264 施設の開設期間区分



主たる対象とする障害種別

主たる対象とする障害種別を聞いたところ、「知的障害」が72.8%と多く、次いで、「身体障害」が35.0%等となっている。

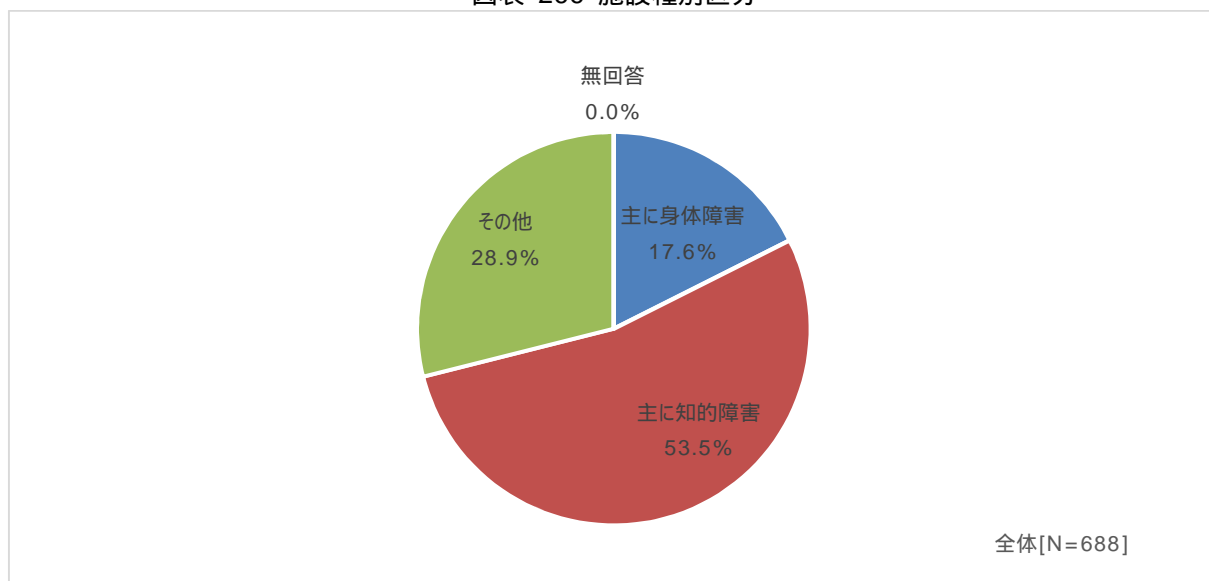
図表 265 主たる対象とする障害種別(複数回答)



施設種別区分

主たる対象とする障害種別から、施設種別を区分した。「主に知的障害」を対象とする施設が53.5%、「主に身体障害」を対象とする施設が17.6%、「その他」の施設が28.9%である。

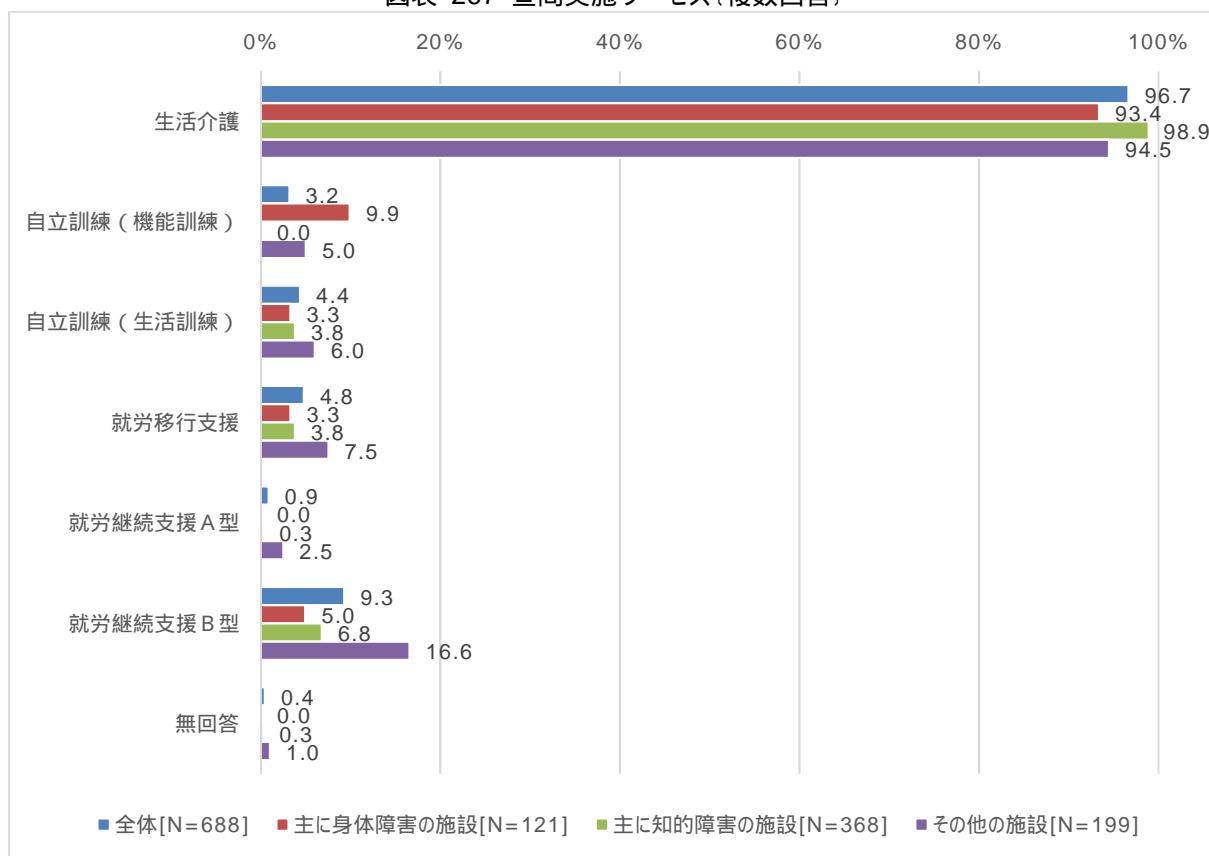
図表 266 施設種別区分



昼間実施サービス

施設の昼間実施サービスは、「生活介護」が96.7%と多くなっている。

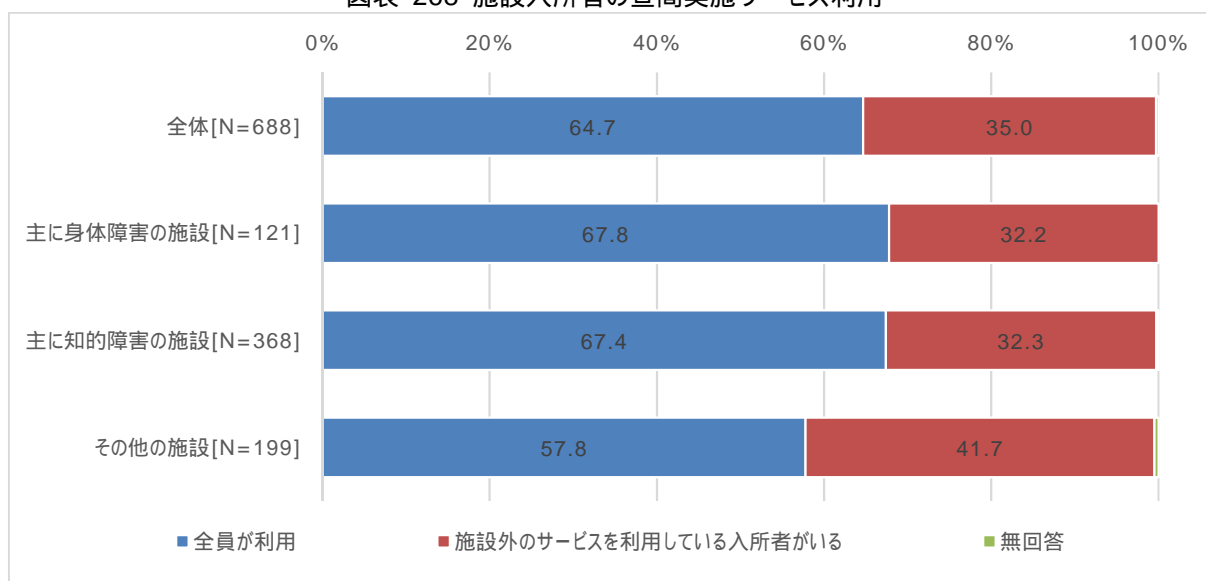
図表 267 昼間実施サービス(複数回答)



施設入所者の昼間実施サービス利用

施設入所者の、施設の昼間実施サービス利用は、「全員が利用」が64.7%、「施設外のサービスを利用している入所者がいる」が35.0%となっている。

図表 268 施設入所者の昼間実施サービス利用



施設外の昼間サービス利用者

施設外の昼間サービス利用者がある施設に、人数を聞いたところ、平均で実人数4.3人、延べ人数62.6人となっている。

図表 269 施設外の昼間サービス利用者

平均値 (人)	全体 [N=240]	主に身体障害の施設 [N=39]	主に知的障害の施設 [N=118]	その他の施設 [N=83]
実人数	4.3	4.1	4.4	4.1
延べ人数	62.6	33.1	77.1	56.0

送迎方法別延べ人数

施設外の昼間サービス利用者の、送迎方法別延べ人数は、「自施設が送迎」が平均7.1人、「通所先の事業所が送迎」が平均15.4人、「上記以外の送迎方法」が平均0.3人、「送迎していない」が平均4.6人となっている。

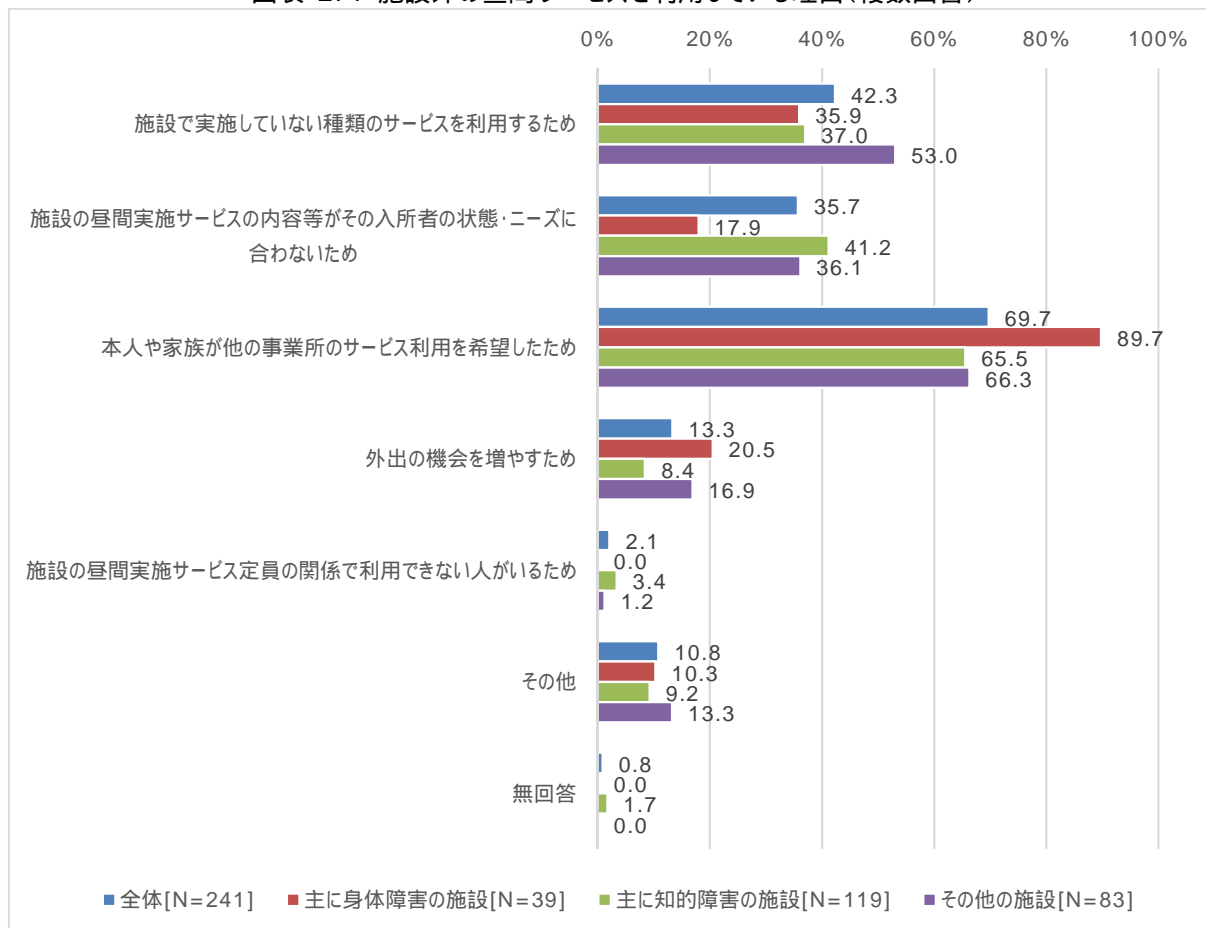
図表 270 送迎方法別延べ人数

平均値 (人)	全体 [N=237]	主に身体障害の施設 [N=38]	主に知的障害の施設 [N=118]	その他の施設 [N=81]
自施設が送迎	7.1	1.1	6.8	10.3
通所先の事業所が送迎	15.4	15.4	15.8	15.0
上記以外の送迎方法	0.3	1.2	0.1	0.2
送迎していない	4.6	4.0	6.3	2.5

施設外の昼間サービスを利用している理由

施設外の昼間サービスを利用している理由について聞いたところ、「本人や家族が他の事業所のサービス利用を希望したため」が69.7%と多く、次いで、「施設で実施していない種類のサービスを利用するため」が42.3%、「施設の昼間実施サービスの内容等がその入所者の状態・ニーズに合わないため」が35.7%、「施設の昼間実施サービスの内容等がその入所者の状態・ニーズに合わないため」が35.7%等となっている。

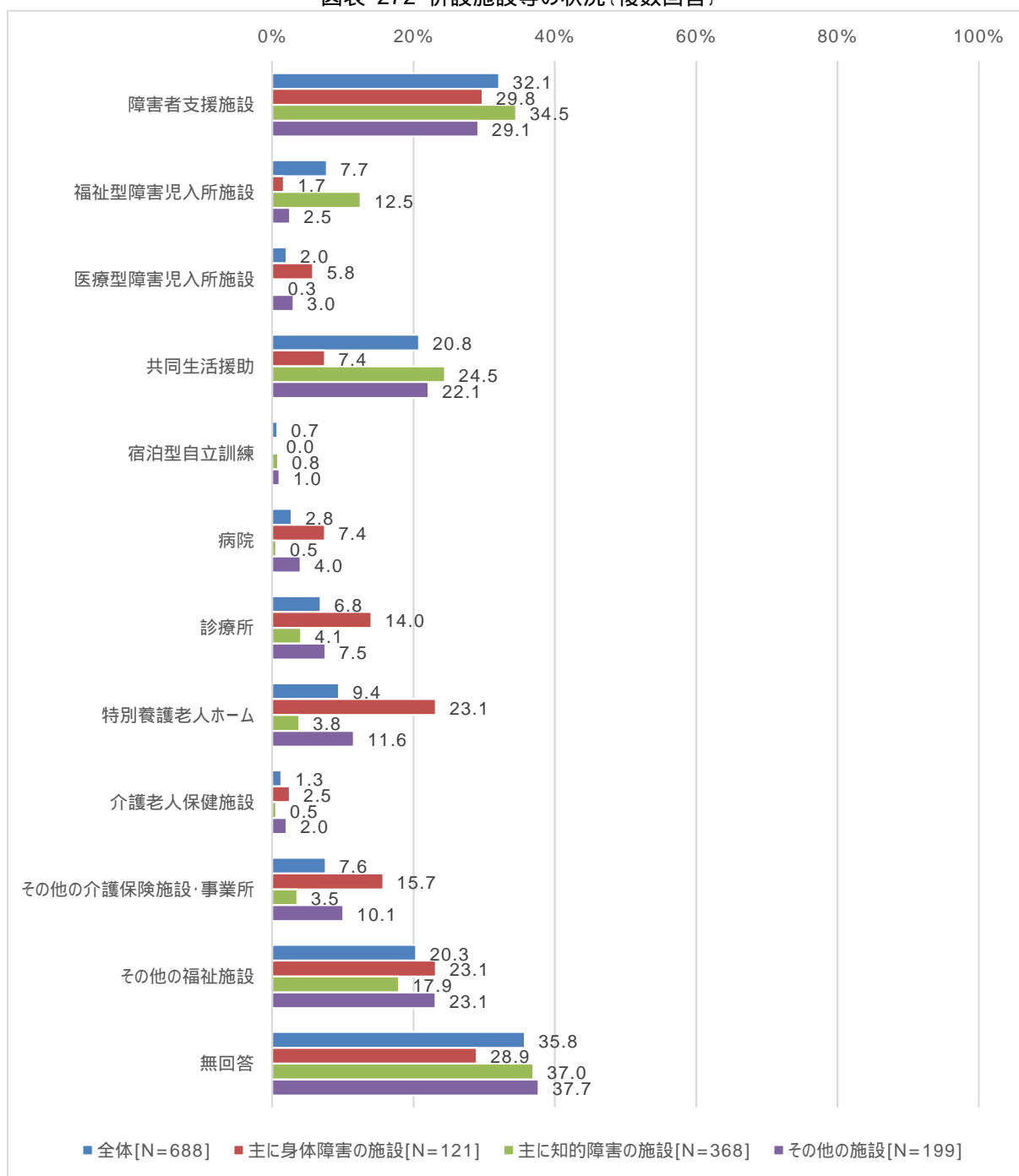
図表 271 施設外の昼間サービスを利用している理由(複数回答)



併施設等の状況

併施設等の状況は、「障害者支援施設」が32.1%、「共同生活援助」が20.8%、「その他の福祉施設」が20.3%等となっている。

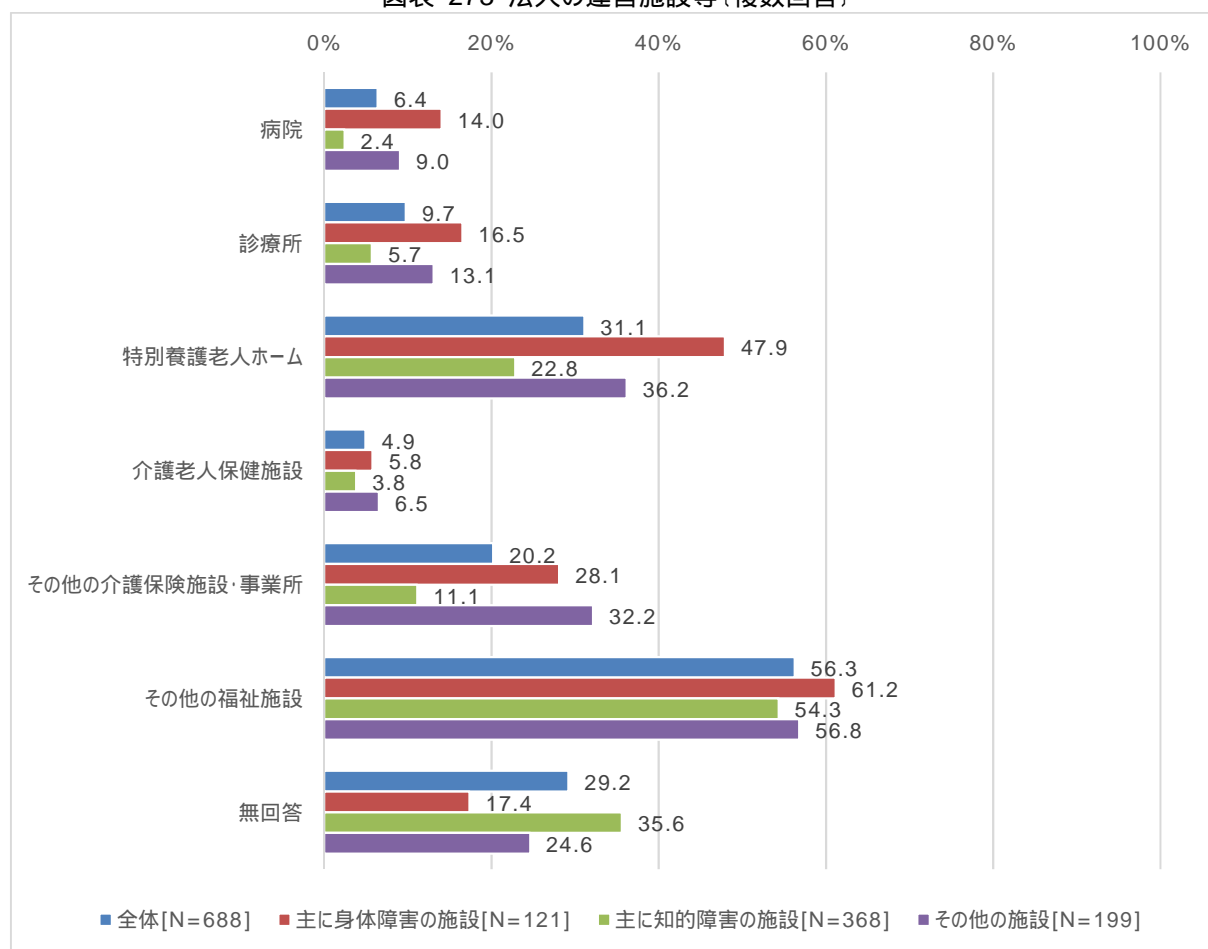
図表 272 併施設等の状況(複数回答)



法人の運営施設等

法人の運営施設等について聞いたところ、「その他の福祉施設」が56.3%、「特別養護老人ホーム」が31.1%等となっている。

図表 273 法人の運営施設等(複数回答)



施設全体の職員数

施設全体の職員数は、実人数で平均49.2人、常勤換算数で平均40.3人となっており、職種別の平均人数は以下の通りである。1施設あたりの生活支援員等は、実人数で平均34.6人、常勤換算数で平均29.4人となっている。

図表 274 施設全体の職員数

平均値（人）	全体[N=670]						
	常勤専従	常勤兼務		非常勤		合計	
	実職員数	実職員数	常勤換算数	実職員数	常勤換算数	実職員数	常勤換算数
施設長（管理者）	0.5	0.6	0.3	0.0	0.0	1.1	0.9
うち社会福祉士	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.2	0.2
サービス管理責任者	1.2	0.6	0.3	0.0	0.0	1.9	1.5
うち社会福祉士	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.4	0.3
うち介護福祉士	0.5	0.2	0.1	0.0	0.0	0.8	0.6
うち精神保健福祉士	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1
生活支援員等	22.0	6.1	3.7	6.5	3.7	34.6	29.4
うち社会福祉士	1.3	0.4	0.2	0.1	0.1	1.8	1.6
うち介護福祉士	7.5	1.6	1.0	0.6	0.4	9.8	8.8
うち精神保健福祉士	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.3	0.3
理学療法士	0.1	0.2	0.1	0.2	0.0	0.5	0.2
作業療法士	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.1
言語聴覚士	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
医師	0.0	0.0	0.0	0.8	0.1	0.9	0.2
保健師・看護師	1.0	0.3	0.2	0.3	0.2	1.7	1.4
准看護師	0.6	0.1	0.1	0.2	0.1	0.9	0.8
管理栄養士	0.5	0.1	0.1	0.0	0.0	0.7	0.6
栄養士	0.4	0.1	0.1	0.0	0.0	0.5	0.5
調理員	1.4	0.3	0.2	0.6	0.3	2.3	1.9
事務員	1.4	0.6	0.3	0.4	0.2	2.4	2.0
その他職員	0.4	0.2	0.1	0.8	0.4	1.4	0.9
合計	29.7	9.5	5.5	10.1	5.1	49.2	40.3
平均値（人）	主に身体障害の施設[N=118]						
	常勤専従	常勤兼務		非常勤		合計	
	実職員数	実職員数	常勤換算数	実職員数	常勤換算数	実職員数	常勤換算数
施設長（管理者）	0.6	0.5	0.3	0.1	0.0	1.1	0.9
うち社会福祉士	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.3	0.2
サービス管理責任者	1.4	0.4	0.2	0.0	0.0	1.8	1.6
うち社会福祉士	0.4	0.1	0.1	0.0	0.0	0.5	0.4
うち介護福祉士	0.9	0.3	0.1	0.0	0.0	1.1	1.0
うち精神保健福祉士	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1
生活支援員等	22.6	5.5	3.6	8.2	4.4	36.3	30.6
うち社会福祉士	1.1	0.3	0.2	0.1	0.0	1.4	1.3
うち介護福祉士	12.6	2.5	1.8	1.2	0.7	16.3	15.1
うち精神保健福祉士	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.3
理学療法士	0.4	0.7	0.3	0.6	0.1	1.7	0.9
作業療法士	0.3	0.1	0.1	0.2	0.1	0.6	0.4
言語聴覚士	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1
医師	0.0	0.1	0.0	1.2	0.2	1.3	0.2
保健師・看護師	1.8	0.6	0.4	0.6	0.3	3.0	2.5
准看護師	1.0	0.2	0.1	0.5	0.3	1.7	1.4
管理栄養士	0.6	0.2	0.1	0.1	0.0	0.8	0.7
栄養士	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.4	0.3
調理員	1.2	0.2	0.1	0.6	0.3	2.0	1.6
事務員	1.4	0.7	0.4	0.5	0.3	2.6	2.0
その他職員	0.7	0.3	0.2	1.3	0.7	2.3	1.5
合計	32.2	9.7	6.0	14.0	6.6	55.9	44.7

平均値（人）	主に知的障害の施設 [N=358]						
	常勤専従	常勤兼務		非常勤		合計	
	実職員数	実職員数	常勤換算数	実職員数	常勤換算数	実職員数	常勤換算数
施設長（管理者）	0.5	0.6	0.3	0.0	0.0	1.1	0.9
うち社会福祉士	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.2	0.2
サービス管理責任者	1.2	0.6	0.3	0.0	0.0	1.8	1.5
うち社会福祉士	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.3	0.3
うち介護福祉士	0.4	0.2	0.1	0.0	0.0	0.6	0.5
うち精神保健福祉士	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
生活支援員等	22.6	6.7	4.0	5.9	3.4	35.2	30.0
うち社会福祉士	1.4	0.5	0.3	0.1	0.1	2.0	1.8
うち介護福祉士	5.7	1.2	0.6	0.4	0.2	7.3	6.5
うち精神保健福祉士	0.3	0.1	0.1	0.0	0.0	0.4	0.3
理学療法士	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0
作業療法士	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
言語聴覚士	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
医師	0.0	0.0	0.0	0.7	0.1	0.8	0.1
保健師・看護師	0.8	0.3	0.2	0.3	0.1	1.4	1.1
准看護師	0.4	0.1	0.1	0.1	0.1	0.6	0.5
管理栄養士	0.4	0.1	0.1	0.0	0.0	0.6	0.5
栄養士	0.5	0.1	0.1	0.0	0.0	0.6	0.5
調理員	1.3	0.3	0.2	0.7	0.4	2.3	1.8
事務員	1.5	0.6	0.3	0.4	0.2	2.5	2.0
その他職員	0.2	0.1	0.1	0.6	0.3	1.0	0.6
合計	29.4	9.8	5.6	8.8	4.6	48.0	39.6
平均値（人）	その他の施設 [N=194]						
	常勤専従	常勤兼務		非常勤		合計	
	実職員数	実職員数	常勤換算数	実職員数	常勤換算数	実職員数	常勤換算数
施設長（管理者）	0.6	0.5	0.3	0.0	0.0	1.1	0.9
うち社会福祉士	0.1	0.1	0.1	0.0	0.0	0.2	0.1
サービス管理責任者	1.2	0.7	0.3	0.1	0.0	1.9	1.6
うち社会福祉士	0.2	0.1	0.1	0.0	0.0	0.4	0.3
うち介護福祉士	0.6	0.3	0.1	0.0	0.0	0.9	0.8
うち精神保健福祉士	0.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1
生活支援員等	20.5	5.3	3.2	6.7	3.8	32.5	27.5
うち社会福祉士	1.2	0.4	0.2	0.1	0.1	1.6	1.4
うち介護福祉士	7.8	1.9	1.1	0.6	0.4	10.3	9.2
うち精神保健福祉士	0.3	0.1	0.0	0.0	0.0	0.4	0.3
理学療法士	0.2	0.1	0.0	0.1	0.0	0.4	0.2
作業療法士	0.1	0.0	0.0	0.1	0.0	0.2	0.1
言語聴覚士	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
医師	0.0	0.1	0.0	0.7	0.1	0.8	0.1
保健師・看護師	1.0	0.2	0.1	0.3	0.2	1.6	1.4
准看護師	0.7	0.2	0.1	0.2	0.1	1.1	0.9
管理栄養士	0.6	0.1	0.1	0.0	0.0	0.8	0.7
栄養士	0.4	0.1	0.0	0.0	0.0	0.5	0.4
調理員	1.6	0.4	0.2	0.6	0.3	2.5	2.1
事務員	1.3	0.7	0.3	0.3	0.1	2.3	1.8
その他職員	0.5	0.3	0.2	0.9	0.4	1.7	1.1
合計	28.7	8.7	4.9	10.1	5.2	47.5	38.8

研修受講修了者数

研修受講修了者数について聞いたところ、「強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）」が平均8.5人、「強度行動障害支援者養成研修（実践研修）」が平均4.1人、「喀痰吸引等研修」が平均2.4人、「サービス管理責任者研修」が平均5.6人となっている。

図表 275 研修受講修了者数

平均値（人）	全体[N=659]	主に身体障害の施設[N=116]	主に知的障害の施設[N=355]	その他の施設[N=188]
強度行動障害支援者養成研修（基礎研修）	8.5	1.0	12.2	6.1
強度行動障害支援者養成研修（実践研修）	4.1	0.6	5.5	3.4
喀痰吸引等研修	2.4	7.1	0.7	2.6
サービス管理責任者研修	5.6	5.1	5.7	5.8

職員の採用・退職状況

職員の採用・退職状況は、常勤職員で採用3.5人、退職2.8人、非常勤職員で採用1.9人、退職1.4人となっている。

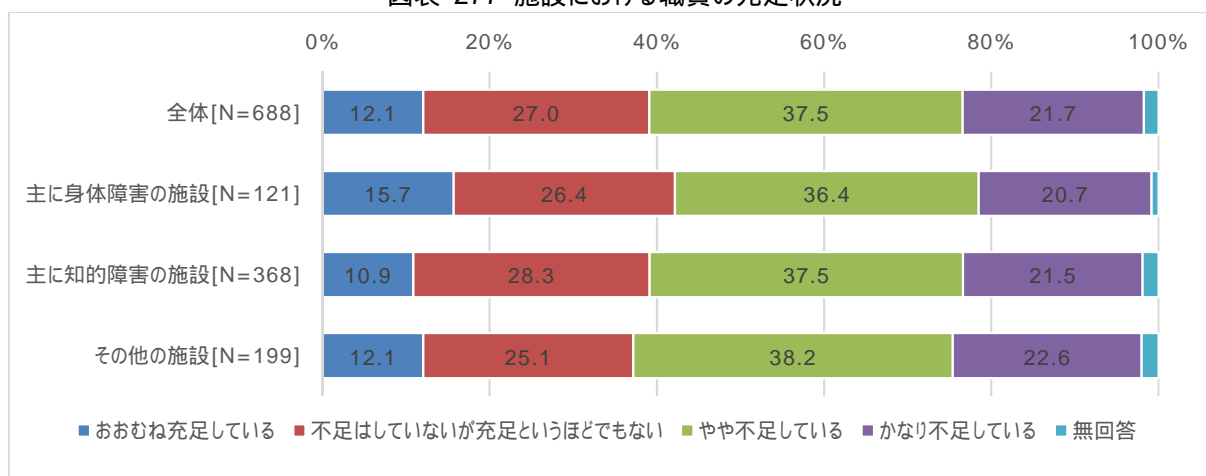
図表 276 職員の採用・退職状況

平均値（人）	全体[N=644]		主に身体障害の施設[N=115]	
	常勤職員	非常勤職員	常勤職員	非常勤職員
採用人数	3.5	1.9	3.8	2.6
退職人数	2.8	1.4	3.7	2.3
平均値（人）	主に知的障害の施設[N=343]		その他の施設[N=186]	
	常勤職員	非常勤職員	常勤職員	非常勤職員
採用人数	3.3	1.6	3.6	1.9
退職人数	2.4	1.2	3.1	1.3

施設における職員の充足状況

施設における職員の充足状況に関する意識は、「やや不足している」が37.5%、「不足はしていないが充足というほどでもない」が27.0%、「かなり不足している」が21.7%、「おおむね充足している」が12.1%となっている。

図表 277 施設における職員の充足状況



(2) 施設入所支援の状況

定員数

施設の定員数は、平均54.3人となっている。

図表 278 定員数

平均値（人）	全体[N=684]	主に身体障害の施設[N=121]	主に知的障害の施設[N=367]	その他の施設[N=196]
定員数	54.3	55.5	54.8	52.6

居室数

居室数は、「個室利用」が21.1室、「2人利用」が11.0室等で、合計35.6室となっている。

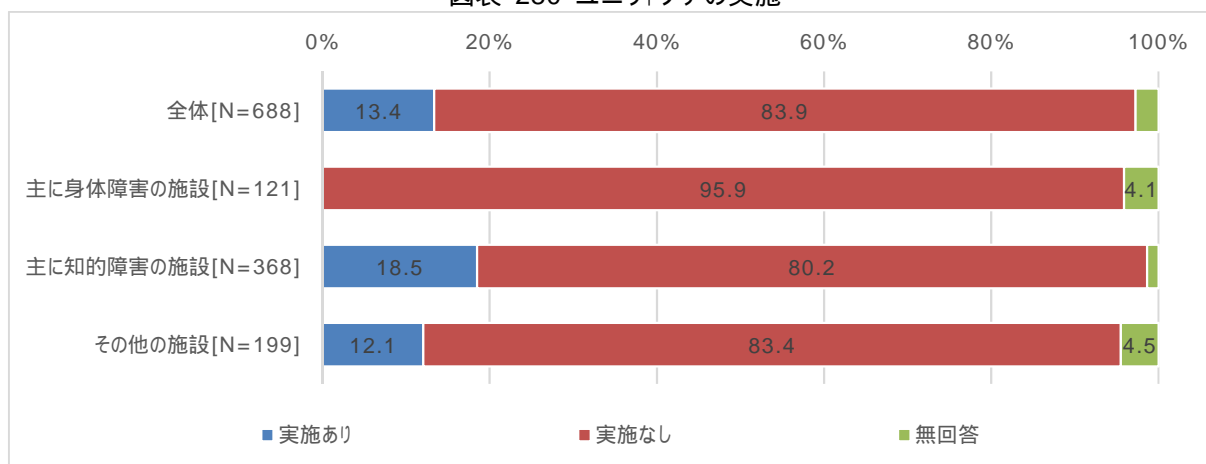
図表 279 居室数

平均値（室）	全体[N=681]	主に身体障害の施設[N=120]	主に知的障害の施設[N=366]	その他の施設[N=195]
個室利用	21.1	19.4	22.4	19.8
2人利用	11.0	10.6	11.0	11.3
3人利用	1.3	0.6	1.4	1.4
4人利用	2.1	3.9	1.6	1.9
5人以上利用	0.1	0.1	0.1	0.0
計	35.6	34.6	36.5	34.4

ユニットケアの実施

ユニットケアの実施について聞いたところ、「実施なし」が83.9%、「実施あり」が13.4%となっている。

図表 280 ユニットケアの実施



ユニットに属する居室数

ユニットケアを実施している施設に、ユニットに属する居室数を聞いたところ、平均26.9室となっている。

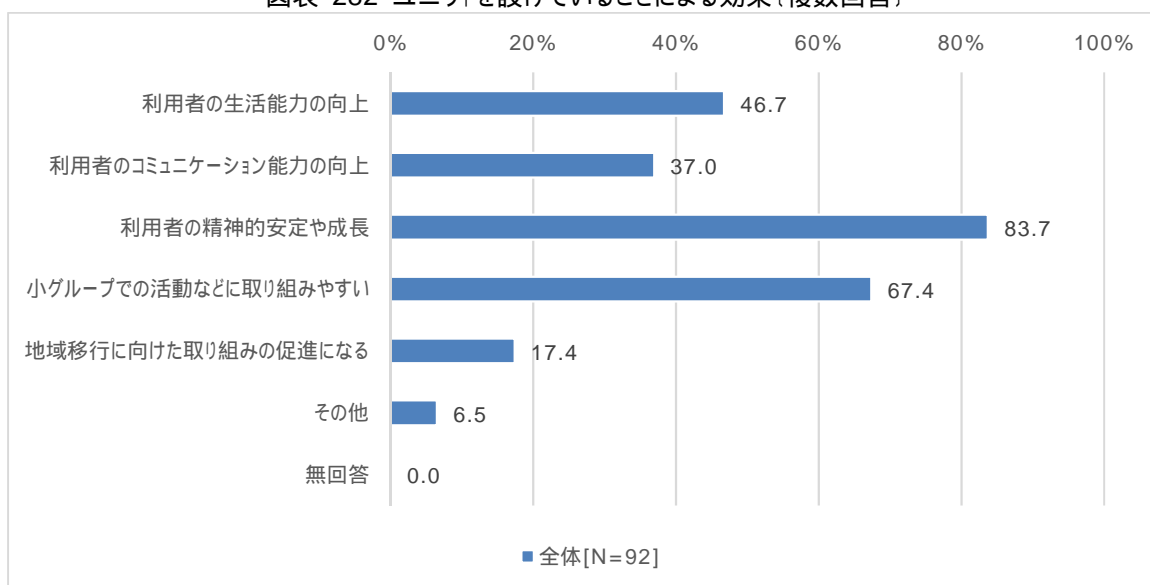
図表 281 ユニットに属する居室数

平均値（室）	全体[N=92]	主に身体障害の施設[N=]	主に知的障害の施設[N=68]	その他の施設[N=24]
居室数	26.9	0.0	24.3	34.4

ユニットを設けていることによる効果

ユニットを設けていることによる効果は、「利用者の精神的安定や成長」が83.7%、「小グループでの活動などに取り組みやすい」が67.4%等と多くなっている。

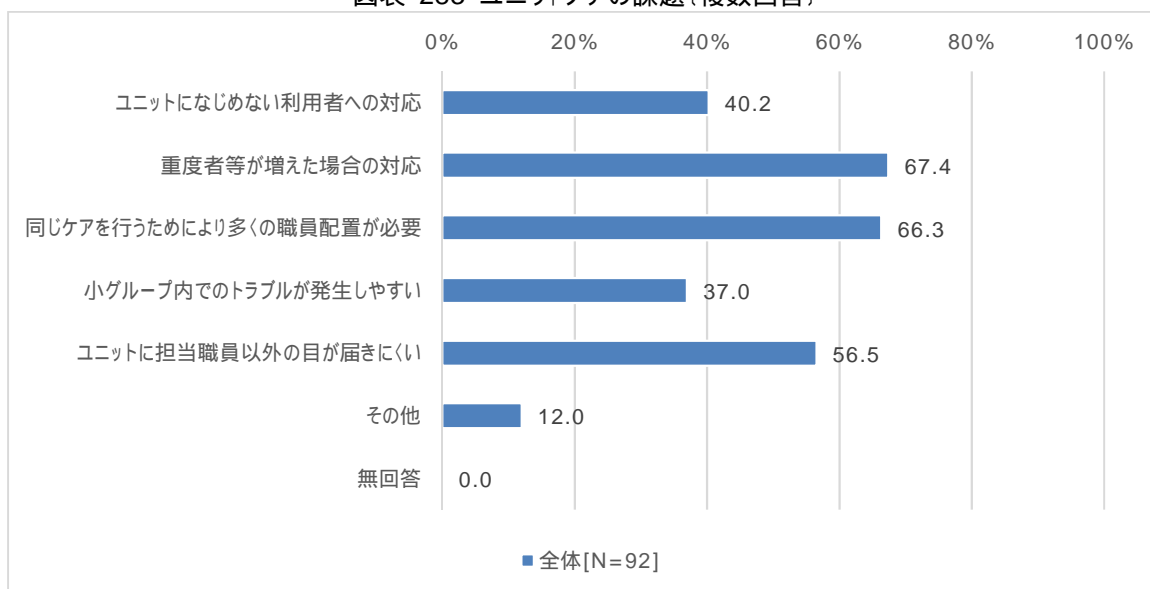
図表 282 ユニットを設けていることによる効果(複数回答)



ユニットケアの課題

ユニットケアの課題については、「重度者等が増えた場合の対応」が67.4%、「同じケアを行うためにより多くの職員配置が必要」が66.3%、「ユニットに担当職員以外の目が届きにくい」が56.5%等となっている。

図表 283 ユニットケアの課題(複数回答)



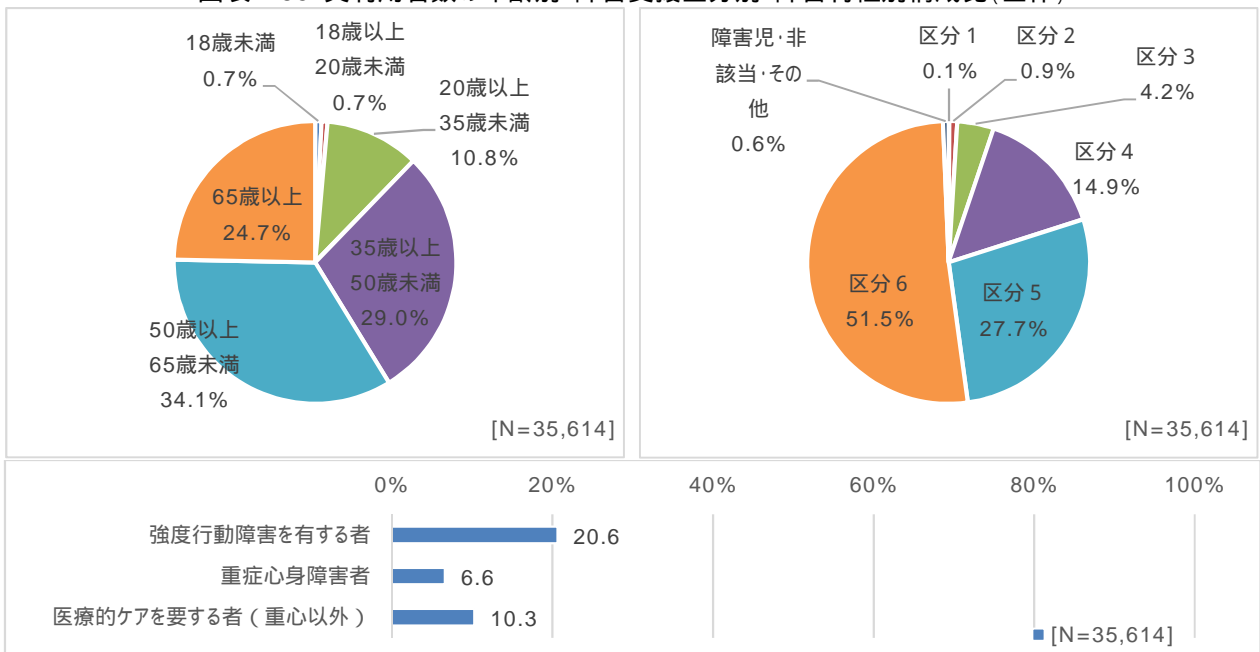
実利用者数

実利用者数は、平均で52.6人、年齢区分は50歳以上65歳未満が多くなっている。

図表 284 実利用者数(全体)

平均値(人)	全体[N=677]						
	18歳未満	18歳以上 20歳未満	20歳以上 35歳未満	35歳以上 50歳未満	50歳以上 65歳未満	65歳以上	合計
区分1の利用者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
区分2の利用者	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2	0.1	0.5
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
区分3の利用者	0.0	0.0	0.2	0.3	1.0	0.7	2.2
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.2
区分4の利用者	0.1	0.1	0.9	2.1	2.8	1.9	7.8
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	0.1	0.2	0.1	0.0	0.4
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.3
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.2	0.5
区分5の利用者	0.1	0.1	1.6	4.2	5.0	3.6	14.6
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	0.5	1.1	0.7	0.2	2.6
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.1	0.2	0.3	0.2	0.8
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.1	0.2	0.4	0.4	1.1
区分6の利用者	0.1	0.1	2.9	8.3	8.9	6.7	27.1
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	1.3	3.5	2.1	0.8	7.8
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.3	0.7	0.8	0.6	2.4
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.2	0.7	1.3	1.4	3.5
障害児・非該当・その他の利用者	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.3
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	0.4	0.4	5.7	15.3	17.9	13.0	52.6

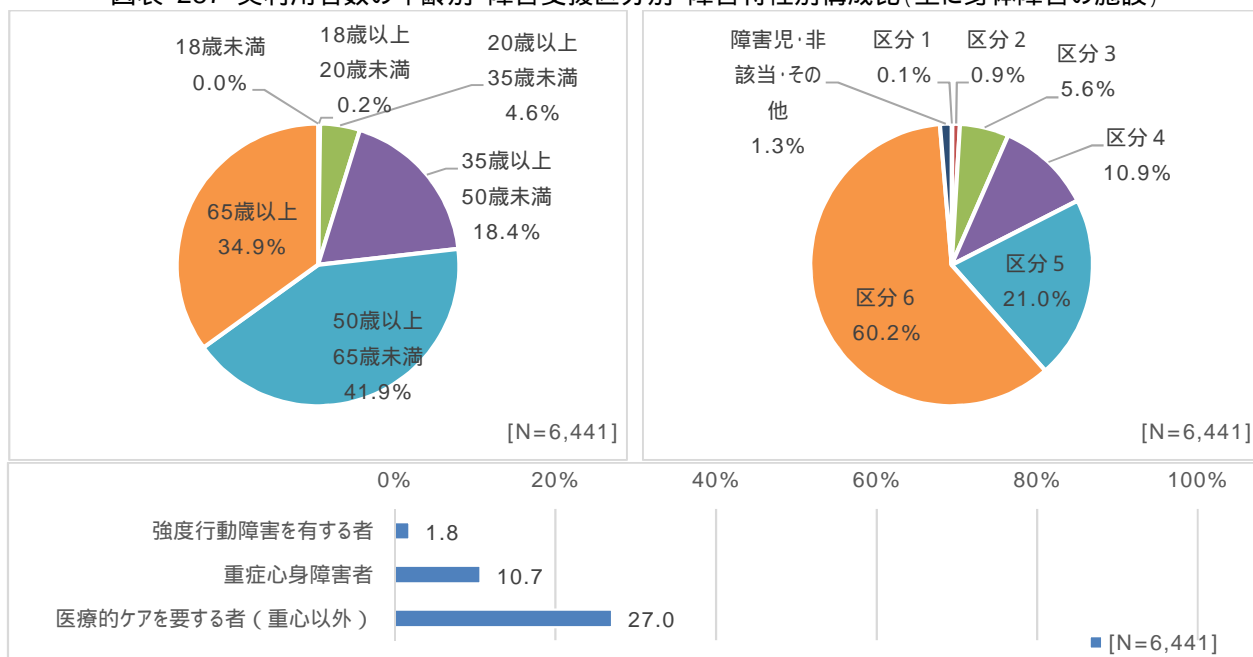
図表 285 実利用者数の年齢別・障害支援区分別・障害特性別構成比(全体)



図表 286 実利用者数(主に身体障害の施設)

平均値(人)	主に身体障害の施設[N=121]						
	18歳未満	18歳以上 20歳未満	20歳以上 35歳未満	35歳以上 50歳未満	50歳以上 65歳未満	65歳以上	合計
区分1の利用者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
区分2の利用者	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.0	0.5
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1
区分3の利用者	0.0	0.0	0.1	0.4	1.5	1.0	3.0
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.3	0.2	0.5
区分4の利用者	0.0	0.0	0.3	1.1	2.7	1.7	5.8
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.3
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.0	0.2	0.6	0.4	1.2
区分5の利用者	0.0	0.0	0.3	1.8	5.0	4.1	11.2
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.2	0.1	0.3
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.0	0.1	0.4	0.2	0.7
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.0	0.3	1.2	0.8	2.4
区分6の利用者	0.0	0.1	1.6	6.2	12.5	11.7	32.0
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	0.1	0.2	0.2	0.2	0.7
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.4	1.0	1.8	1.3	4.5
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.3	1.4	3.8	4.5	10.1
障害児・非該当・その他の利用者	0.0	0.0	0.1	0.3	0.3	0.0	0.7
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.1
合計	0.0	0.1	2.4	9.8	22.3	18.6	53.2

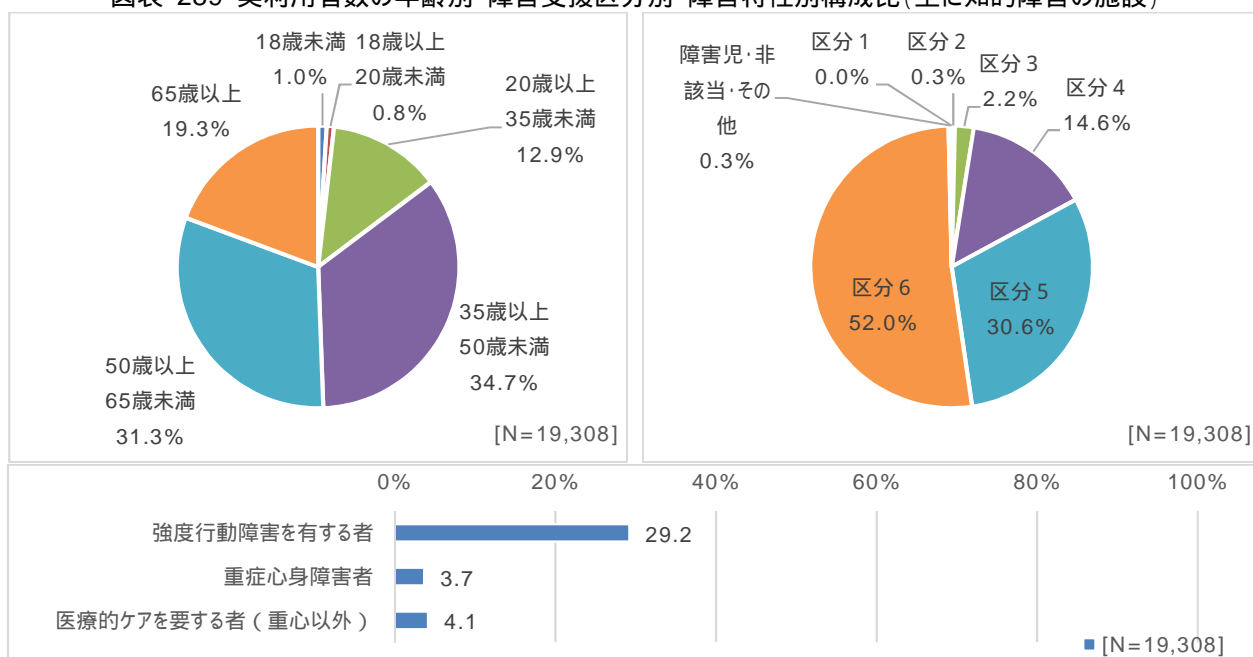
図表 287 実利用者数の年齢別・障害支援区分別・障害特性別構成比(主に身体障害の施設)



図表 288 実利用者数(主に知的障害の施設)

平均値(人)	主に知的障害の施設 [N=361]						
	18歳未満	18歳以上 20歳未満	20歳以上 35歳未満	35歳以上 50歳未満	50歳以上 65歳未満	65歳以上	合計
区分1の利用者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
区分2の利用者	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
区分3の利用者	0.0	0.0	0.1	0.2	0.5	0.4	1.2
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
区分4の利用者	0.0	0.1	1.0	2.4	2.6	1.7	7.8
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	0.1	0.2	0.1	0.0	0.5
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.0	0.2
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.3
区分5の利用者	0.2	0.1	2.1	5.5	5.2	3.3	16.4
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	0.6	1.6	0.9	0.3	3.6
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.1	0.2	0.2	0.1	0.6
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.1	0.2	0.2	0.1	0.7
区分6の利用者	0.3	0.1	3.6	10.4	8.5	5.0	27.8
うち、強度行動障害を有する者	0.1	0.1	1.9	5.3	3.1	1.1	11.5
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.2	0.5	0.3	0.2	1.1
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.1	0.5	0.4	0.3	1.2
障害児・非該当・その他の利用者	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	0.5	0.4	6.9	18.5	16.7	10.3	53.5

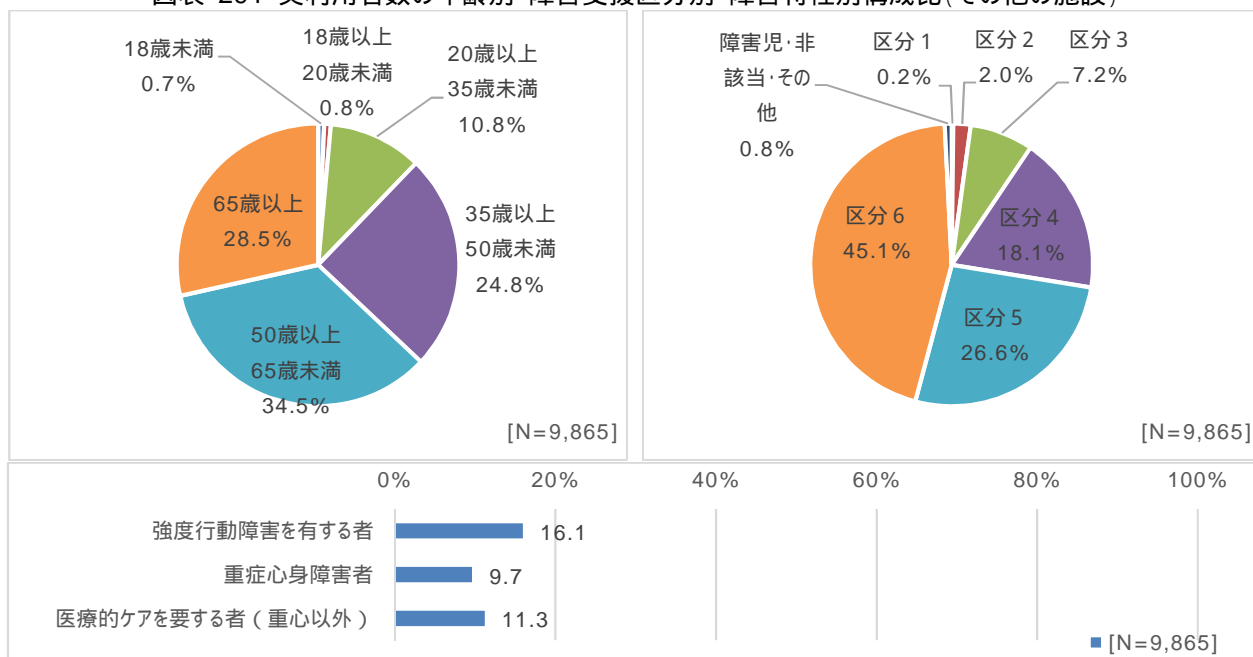
図表 289 実利用者数の年齢別・障害支援区分別・障害特性別構成比(主に知的障害の施設)



図表 290 実利用者数(その他の施設)

平均値(人)	その他の施設[N=195]						
	18歳未満	18歳以上 20歳未満	20歳以上 35歳未満	35歳以上 50歳未満	50歳以上 65歳未満	65歳以上	合計
区分1の利用者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
区分2の利用者	0.0	0.0	0.1	0.3	0.3	0.2	1.0
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
区分3の利用者	0.0	0.1	0.3	0.7	1.5	1.1	3.7
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.1	0.3
区分4の利用者	0.2	0.1	1.0	2.1	3.2	2.6	9.2
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.4
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.0	0.1	0.2	0.1	0.4
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.0	0.1	0.3	0.2	0.6
区分5の利用者	0.0	0.1	1.4	3.4	4.8	3.8	13.5
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	0.6	0.9	0.6	0.2	2.3
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.1	0.3	0.5	0.3	1.2
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.0	0.2	0.5	0.5	1.2
区分6の利用者	0.0	0.1	2.5	5.9	7.5	6.7	22.8
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	1.1	2.3	1.4	0.6	5.5
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.4	0.9	1.1	0.9	3.2
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.2	0.6	1.3	1.4	3.6
障害児・非該当・その他の利用者	0.0	0.0	0.1	0.1	0.1	0.0	0.4
うち、強度行動障害を有する者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、重症心身障害者	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
うち、医療的ケアを要する者(重心以外)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
合計	0.3	0.4	5.4	12.6	17.4	14.4	50.6

図表 291 実利用者数の年齢別・障害支援区分別・障害特性別構成比(その他の施設)



障害種別の実利用者数

障害種別の実利用者数は、平均で身体障害が14.4人、知的障害が37.3人等となっている。

図表 292 障害種別の実利用者数

平均値（人）	全体[N=670]	主に身体障害の施設[N=120]	主に知的障害の施設[N=357]	その他の施設[N=193]
身体障害	14.4	49.5	0.3	18.8
知的障害	37.3	2.4	53.1	29.8
精神障害	0.7	0.7	0.2	1.8
難病等	0.2	0.7	0.0	0.2
合計	52.7	53.3	53.6	50.6
（再掲）発達障害	1.9	1.7	1.9	2.1
（再掲）高次脳機能障害	1.0	2.9	0.0	1.6

申込・登録で未入所の人数

施設に申込・登録をしており、未入所の人数は、平均16.1人となっている。そのうち、定員外入所は平均0.1人である。なお、申込・登録を「不明」とする施設は18.0%だった。

施設退所者数

施設退所者数を聞いたところ、平均で3.4人、うち、「死亡」が1.1人、「自宅・アパート等」が0.7人等となっている。

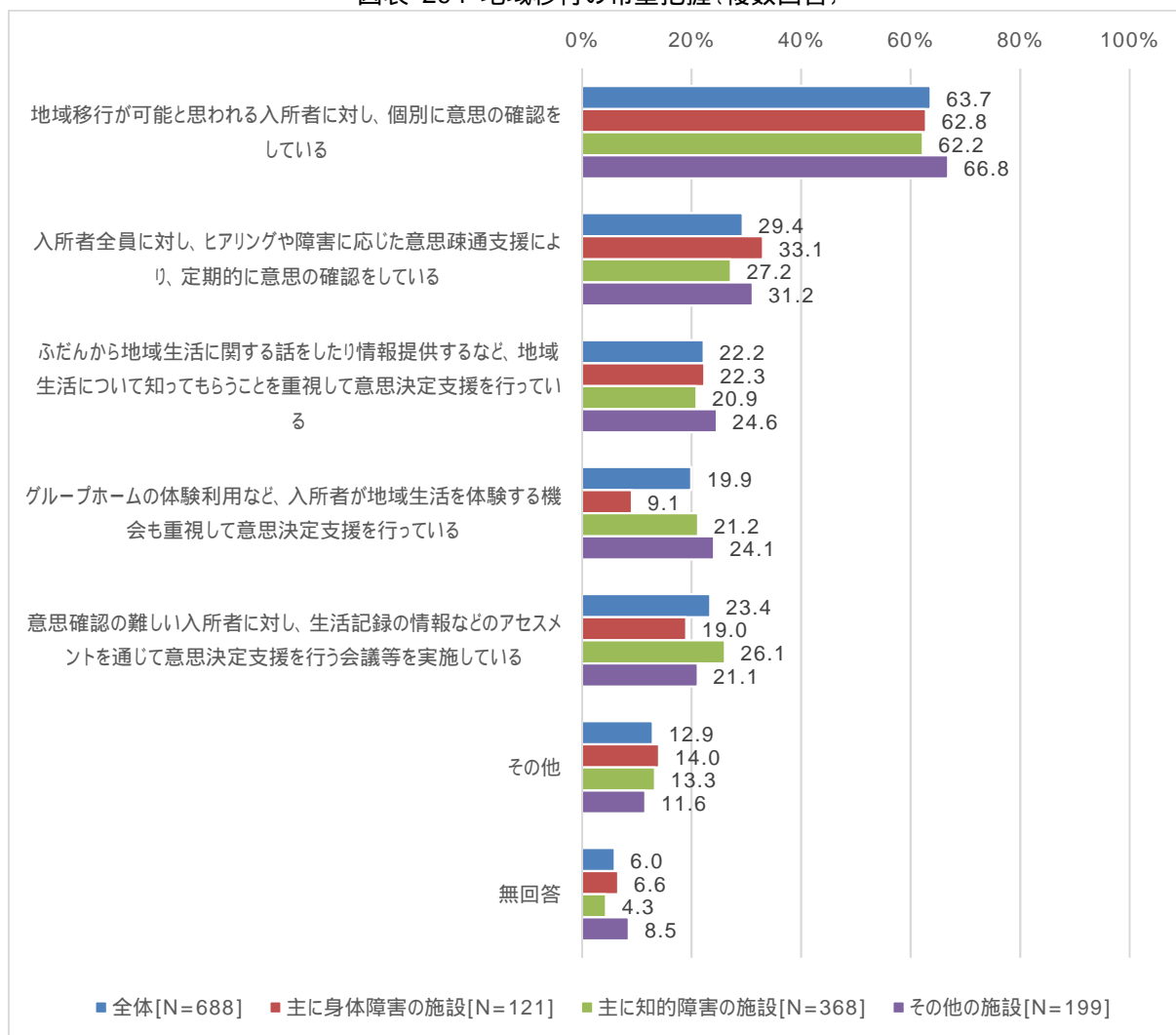
図表 293 施設退所者数

平均値（人）	全体[N=641]	主に身体障害の施設[N=118]	主に知的障害の施設[N=334]	その他の施設[N=189]
自宅・アパート等	0.7	1.7	0.2	0.9
グループホーム（共同生活援助）	0.4	0.2	0.4	0.5
福祉ホーム	0.0	0.0	0.0	0.0
入所施設	0.5	0.6	0.5	0.5
入院	0.6	1.0	0.4	0.7
死亡	1.1	2.0	0.7	1.2
その他	0.1	0.2	0.1	0.1
合計	3.4	5.6	2.3	3.9

地域移行の希望把握

地域移行の希望把握方法については、「地域移行が可能と思われる入所者に対し、個別に意思の確認をしている」が63.7%と多く、次いで、「入所者全員に対し、ヒアリングや障害に応じた意思疎通支援により、定期的に意思の確認をしている」が29.4%となっている。

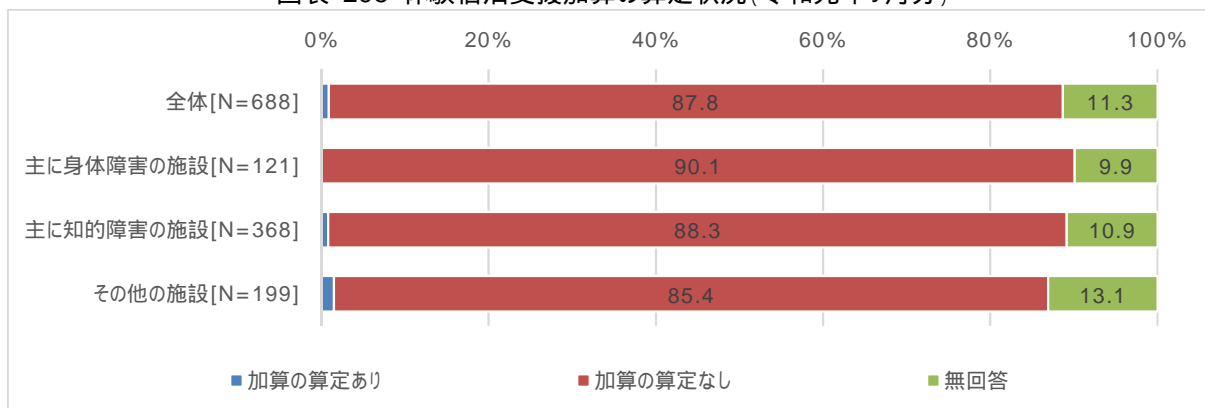
図表 294 地域移行の希望把握(複数回答)



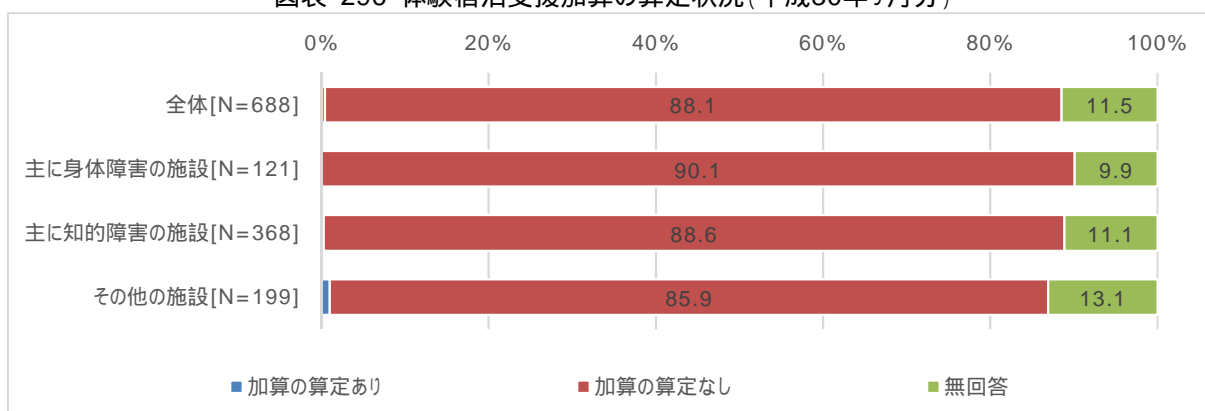
体験宿泊支援加算の算定状況

体験宿泊支援加算の算定状況は、「加算の算定なし」が多くなっている。

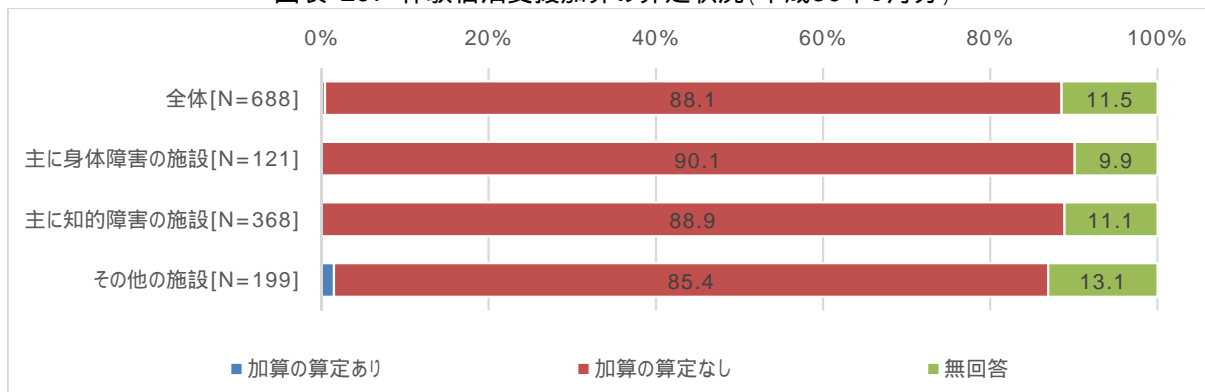
図表 295 体験宿泊支援加算の算定状況(令和元年9月分)



図表 296 体験宿泊支援加算の算定状況(平成30年9月分)



図表 297 体験宿泊支援加算の算定状況(平成30年3月分)



体験宿泊支援加算の算定日数は以下の通りである。

図表 298 体験宿泊支援加算の算定日数

平均値(日)	全体[N=17]	主に身体障害の施設[N=6]	主に知的障害の施設[N=3]	その他の施設[N=8]
令和元年9月分日数	1.2	0.0	0.0	2.6
平均値(日)	全体[N=17]	主に身体障害の施設[N=6]	主に知的障害の施設[N=4]	その他の施設[N=7]
平成30年9月分日数	0.4	0.0	1.5	0.0
平均値(日)	全体[N=16]	主に身体障害の施設[N=6]	主に知的障害の施設[N=3]	その他の施設[N=7]
平成30年3月分日数	0.0	0.0	0.0	0.0

入浴サービスの延べ回数

入浴サービスの延べ回数は、平均で425.7回となっている。

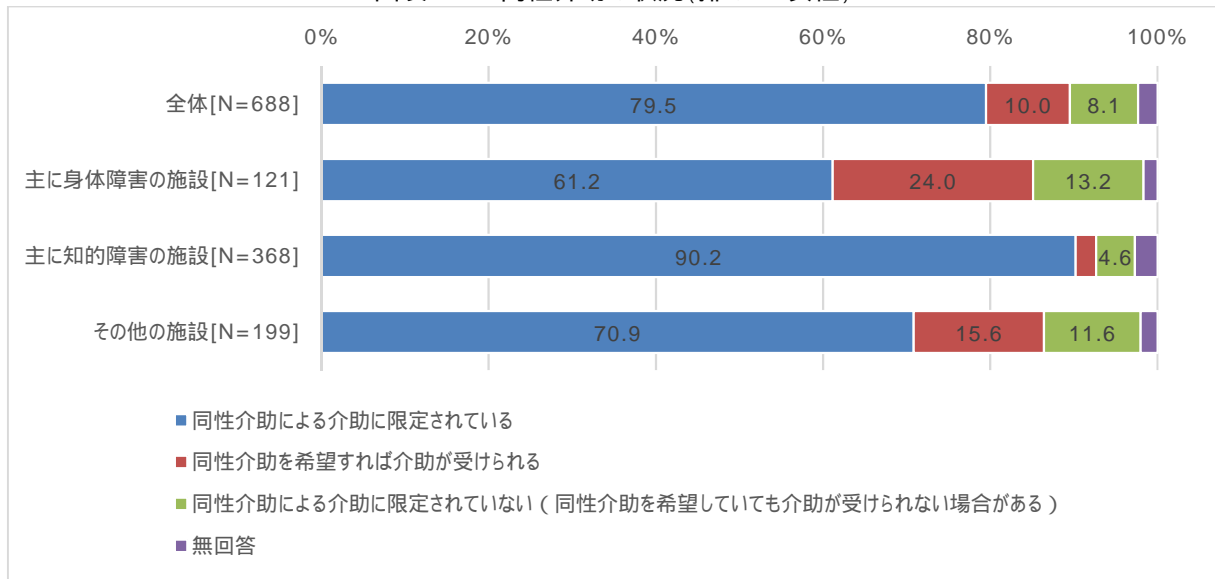
図表 299 入浴サービスの延べ回数

平均値（回）	全体[N=649]	主に身体障害の施設[N=115]	主に知的障害の施設[N=346]	その他の施設[N=188]
入浴サービス延べ回数	425.7	209.8	526.0	373.0

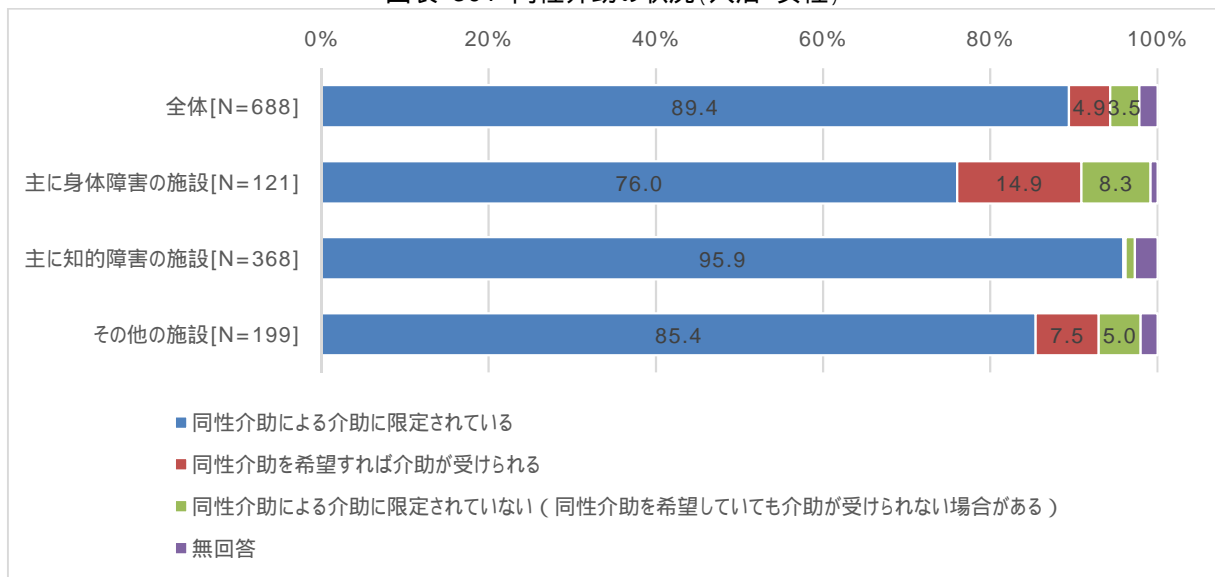
同性介助の状況

同性介助の状況は、女性で「同性介助による介助に限定されている」が多くなっている。

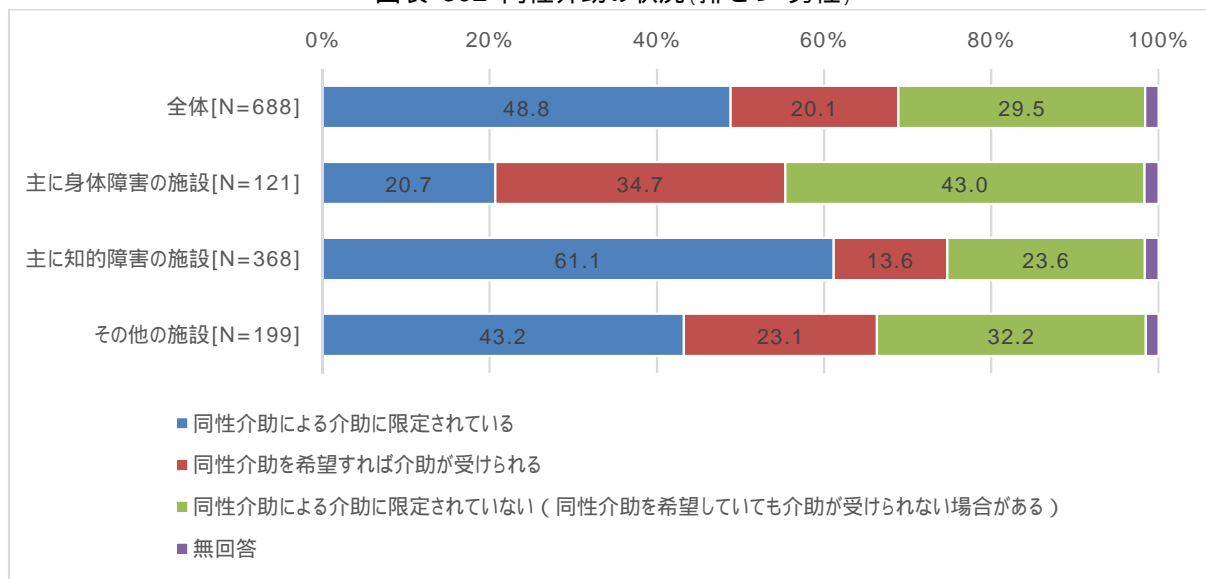
図表 300 同性介助の状況(排せつ・女性)



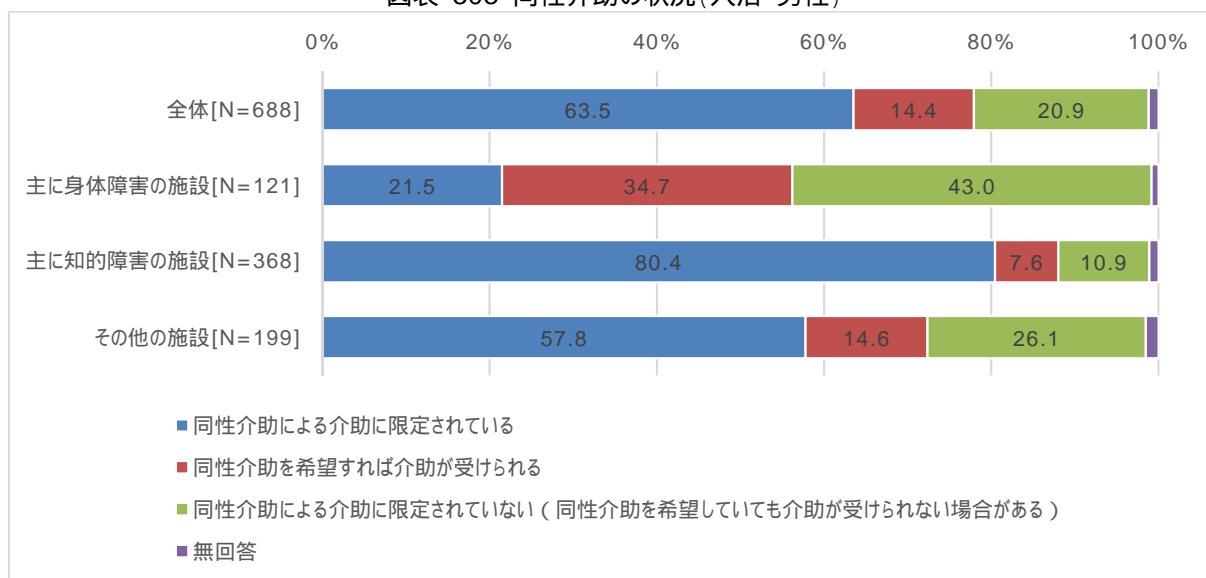
図表 301 同性介助の状況(入浴・女性)



図表 302 同性介助の状況(排せつ・男性)



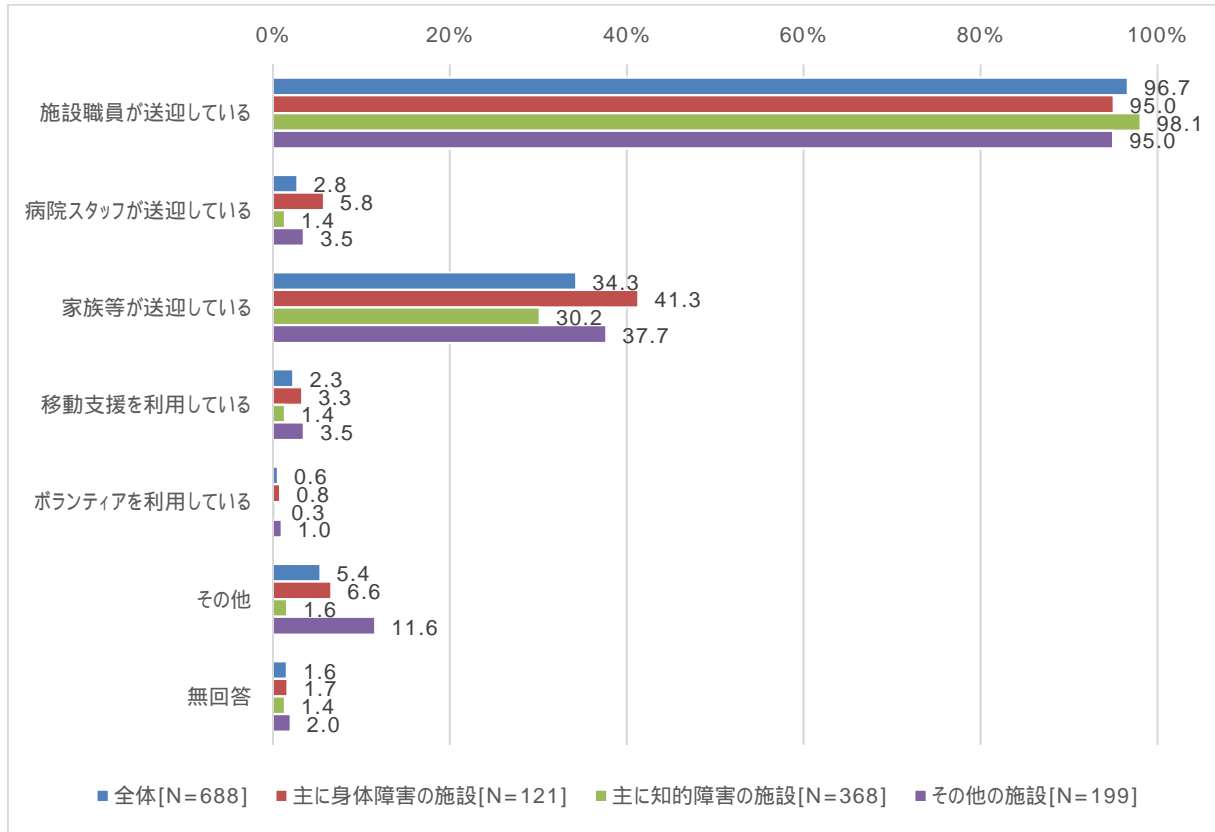
図表 303 同性介助の状況(入浴・男性)



利用者の通院時における対応状況

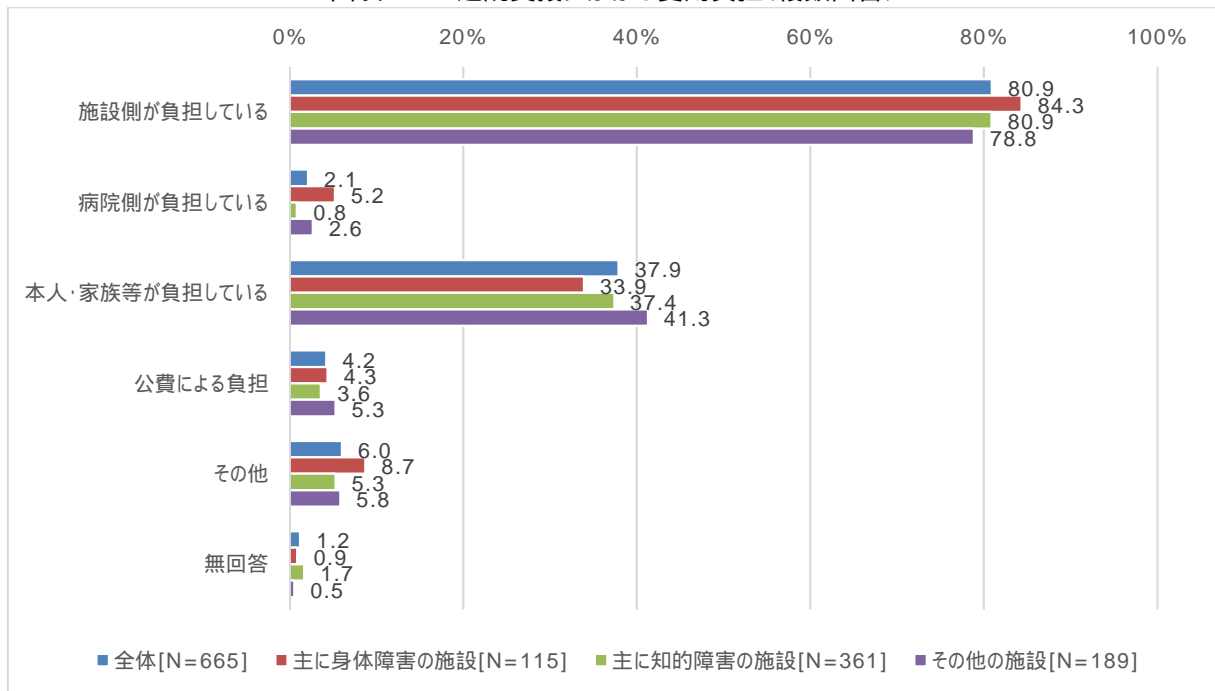
利用者の通院時における対応状況は、「施設職員が送迎している」が96.7%と多くなっている。

図表 304 利用者の通院時における対応状況(複数回答)



通院支援にかかる費用負担は、「施設側が負担している」が80.9%と多くなっている。

図表 305 通院支援にかかる費用負担(複数回答)



通院支援

通院支援の状況を聞いたところ、「ひと月の通院にかかる延べ時間数」は平均3,930.3分、「通院した人の実人数」は27.7人、「通院した人の延べ人数」は46.7人となっている。

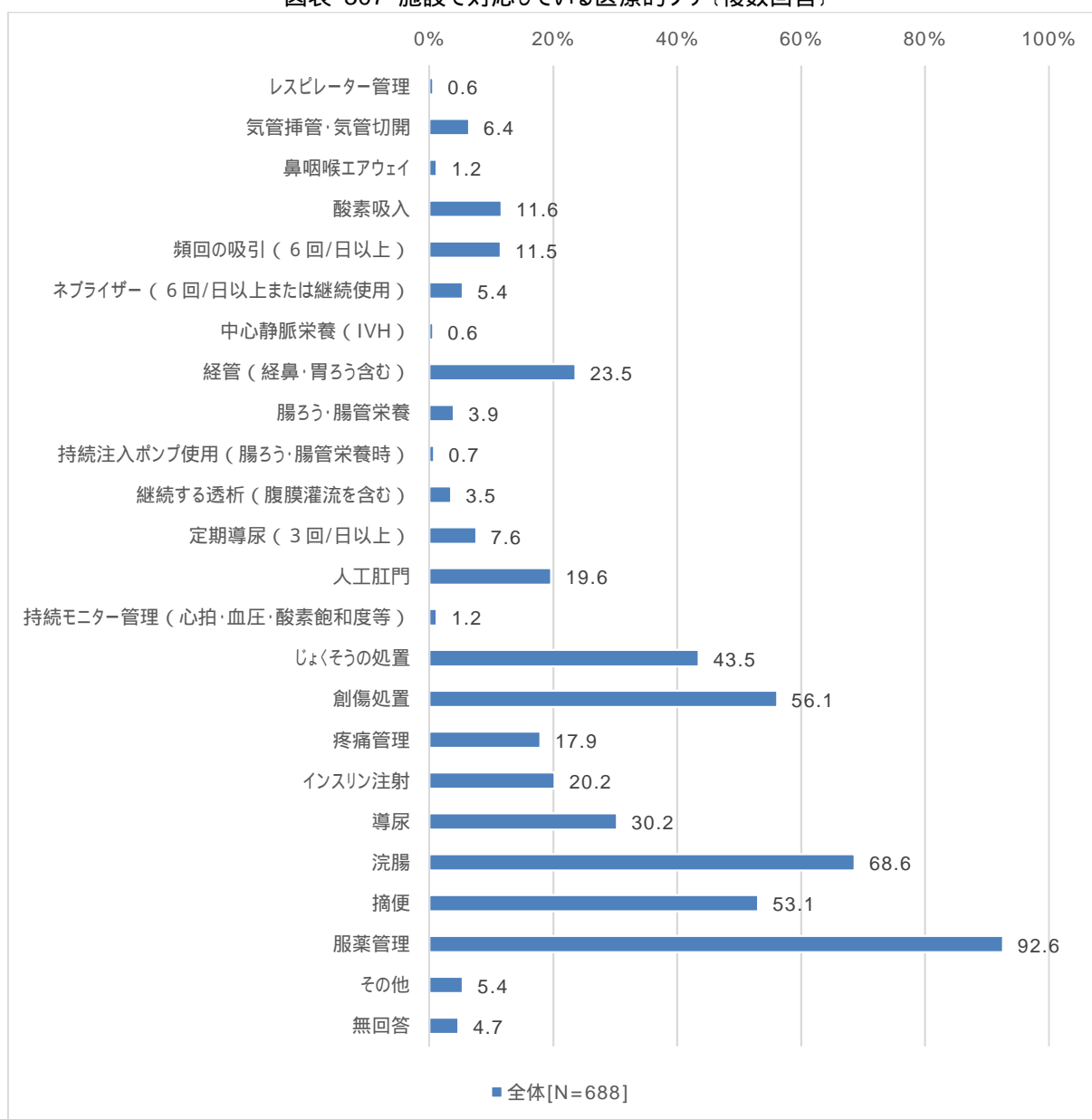
図表 306 通院支援

平均値	全体[N=643]	主に身体障害の施設[N=115]	主に知的障害の施設[N=344]	その他の施設[N=184]
ひと月の通院にかかる延べ時間数(分)	3,930.3	3,282.8	4,219.7	3,793.8
通院した人の実人数(人)	27.7	24.0	29.8	26.2
通院した人の延べ人数(人)	46.7	38.1	50.7	44.6

施設で対応している医療的ケア

施設で対応している医療的ケアとしては、「服薬管理」が92.6%、「浣腸」が68.6%、「創傷処置」が56.1%、「摘便」が53.1%等となっている。

図表 307 施設で対応している医療的ケア(複数回答)



施設で対応している医療的ケアについて、施設種別で見ると、主に身体障害の施設で、一般的に医療的ケアへの対応が多くなっている。

図表 308 施設で対応している医療的ケア(施設種別)(複数回答)

(%)	全体[N=688]	主に身体障害の施設[N=121]	主に知的障害の施設[N=368]	その他の施設[N=199]
レスピレーター管理	0.6	1.7	0.0	1.0
気管挿管・気管切開	6.4	22.3	0.5	7.5
鼻咽喉エアウェイ	1.2	3.3	0.3	1.5
酸素吸入	11.6	28.1	6.0	12.1
頻回の吸引(6回/日以上)	11.5	37.2	1.6	14.1
ネブライザー(6回/日以上または継続使用)	5.4	15.7	1.9	5.5
中心静脈栄養(IVH)	0.6	1.7	0.3	0.5
経管(経鼻・胃ろう含む)	23.5	70.2	5.4	28.6
腸ろう・腸管栄養	3.9	12.4	0.8	4.5
持続注入ポンプ使用(腸ろう・腸管栄養時)	0.7	3.3	0.0	0.5
継続する透析(腹膜灌流を含む)	3.5	8.3	0.8	5.5
定期導尿(3回/日以上)	7.6	5.8	7.6	8.5
人工肛門	19.6	35.5	12.0	24.1
持続モニター管理(心拍・血圧・酸素飽和度等)	1.2	2.5	0.8	1.0
じょくそうの処置	43.5	73.6	30.4	49.2
創傷処置	56.1	71.1	52.2	54.3
疼痛管理	17.9	45.5	9.2	17.1
インスリン注射	20.2	38.8	12.5	23.1
導尿	30.2	60.3	21.7	27.6
浣腸	68.6	88.4	63.9	65.3
摘便	53.1	87.6	40.2	55.8
服薬管理	92.6	98.3	91.3	91.5
その他	5.4	8.3	3.0	8.0
無回答	4.7	1.7	5.2	5.5

医師の配置

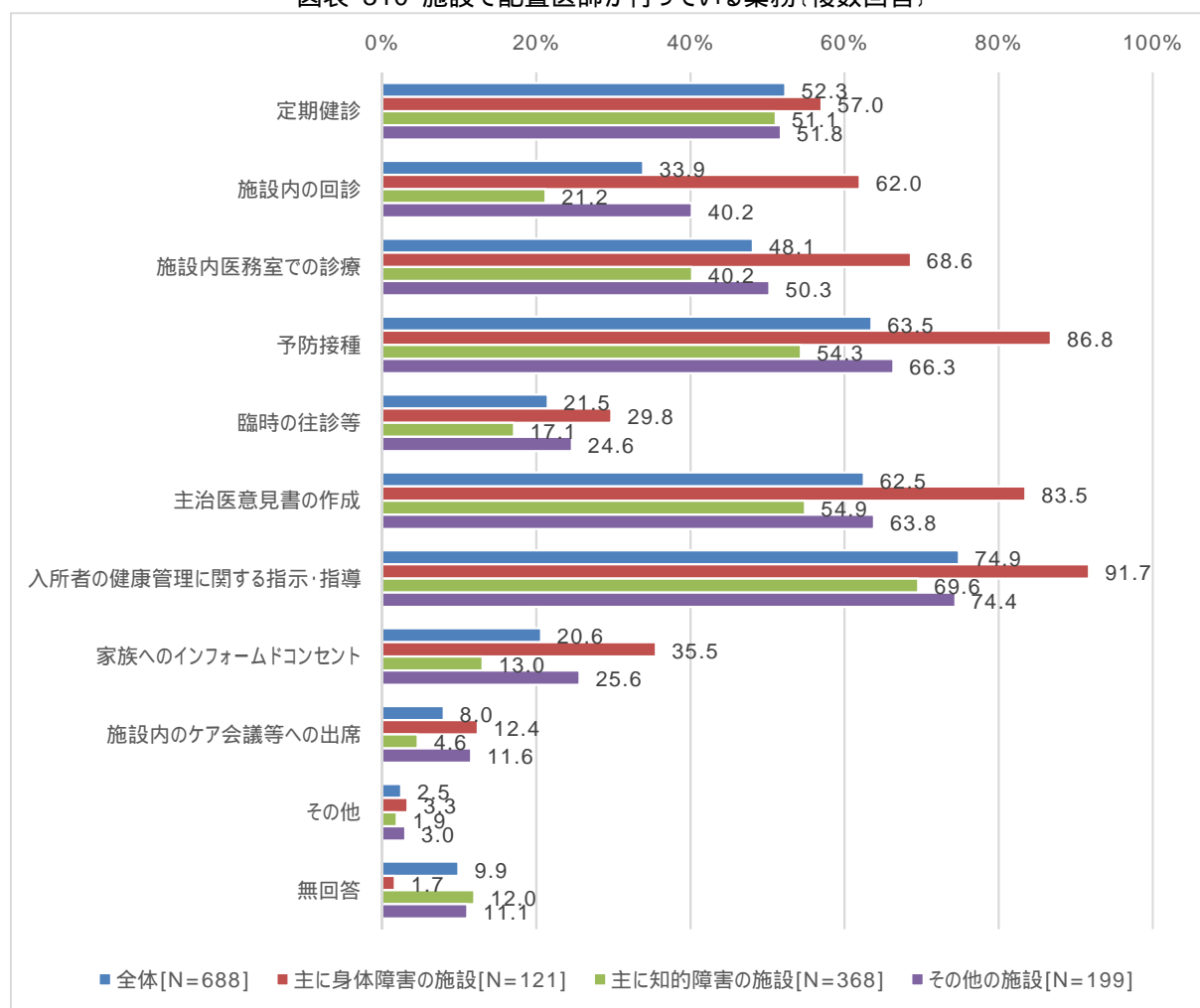
配置医師は、総数が平均1.5人、勤務日数が平均3.5日/月となっている。

図表 309 配置医師

平均値	全体[N=649]		主に身体障害の施設[N=118]	
	人数(人)	勤務日数(日)	人数(人)	勤務日数(日)
配置医師総数	1.5	3.5	1.7	5.7
うち、常勤	0.0	0.2	0.0	0.5
うち、非常勤	0.2	0.8	0.5	1.5
うち、嘱託	1.0	2.1	0.9	3.1
うち、医療機関との契約による派遣	0.2	0.4	0.2	0.7
平均値	主に知的障害の施設[N=346]		その他の施設[N=185]	
	人数(人)	勤務日数(日)	人数(人)	勤務日数(日)
配置医師総数	1.4	2.4	1.5	4.1
うち、常勤	0.0	0.1	0.0	0.2
うち、非常勤	0.2	0.3	0.3	1.1
うち、嘱託	1.0	1.8	0.9	2.2
うち、医療機関との契約による派遣	0.2	0.3	0.3	0.6

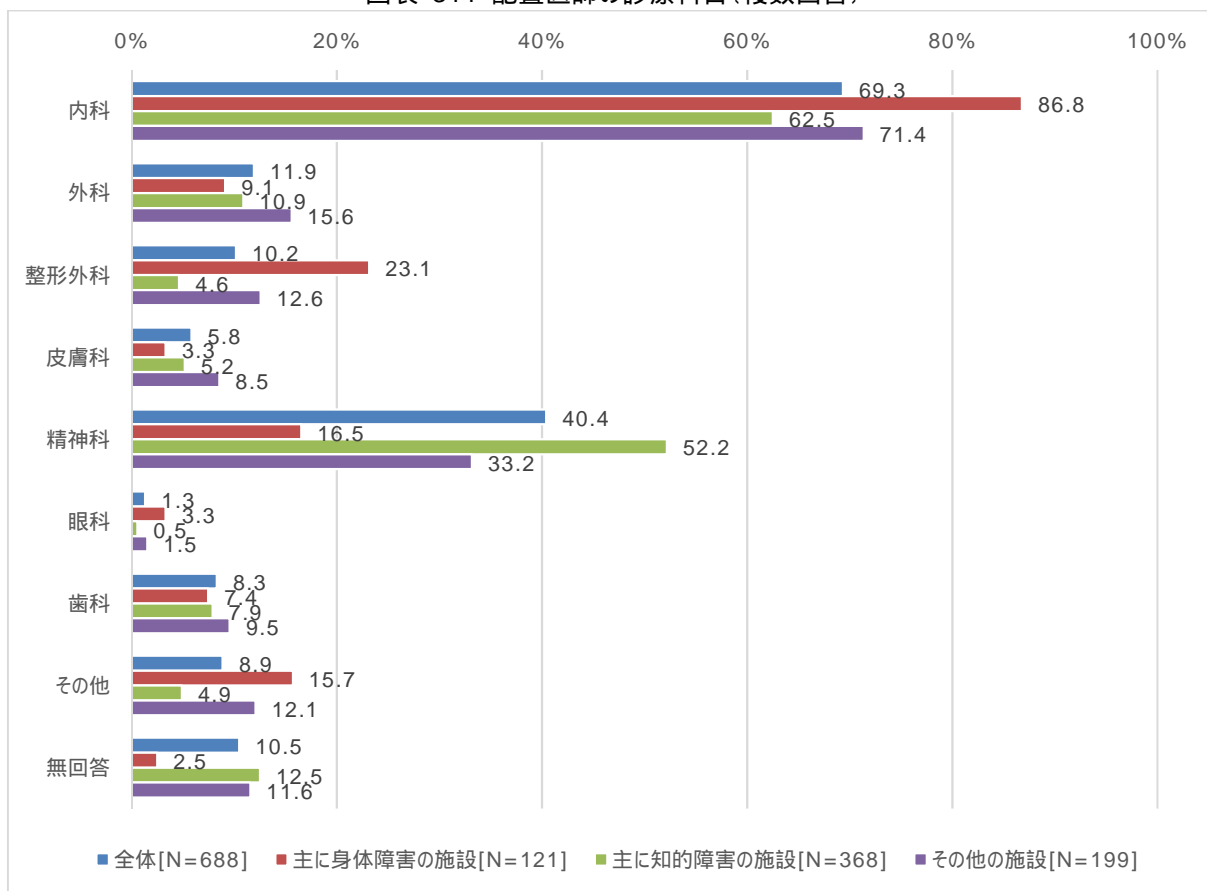
施設で配置医師が行っている業務を聞いたところ、「入所者の健康管理に関する指示・指導」が74.9%、「予防接種」が63.5%、「主治医意見書の作成」が62.5%、「定期健診」が52.3%等となっている。

図表 310 施設で配置医師が行っている業務(複数回答)



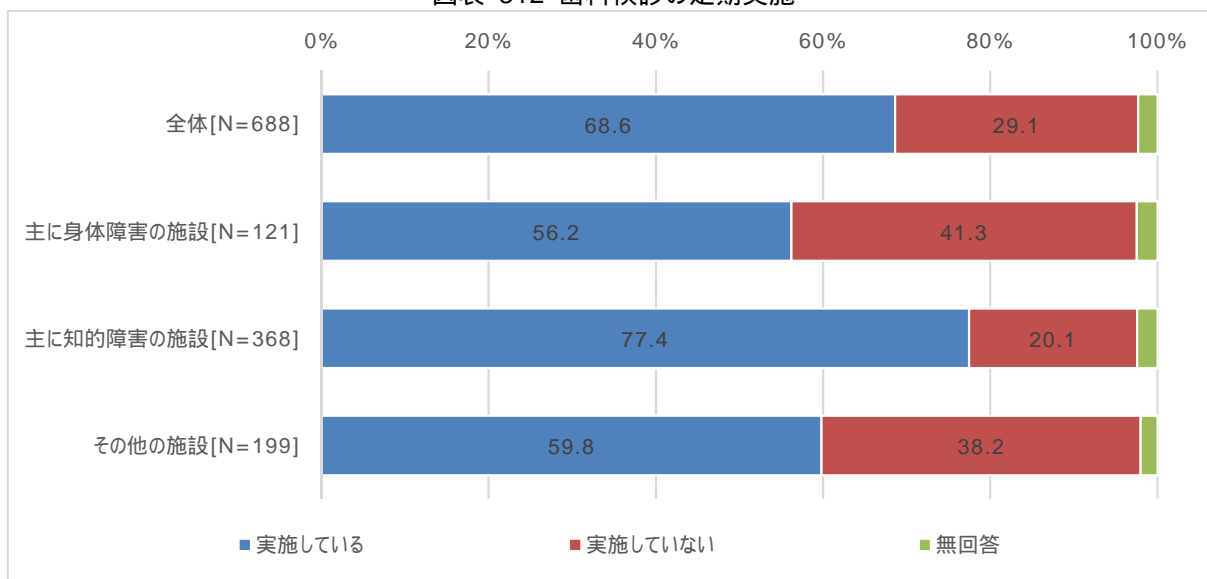
配置医師の診療科目は、「内科」が69.3%、「精神科」が40.4%等となっている。

図表 311 配置医師の診療科目〔複数回答〕



施設での歯科検診の定期実施について聞いたところ、「実施している」が68.6%、「実施していない」が29.1%となっている。なお、実施施設での定期実施の頻度は、平均7.2回/年だった。

図表 312 歯科検診の定期実施

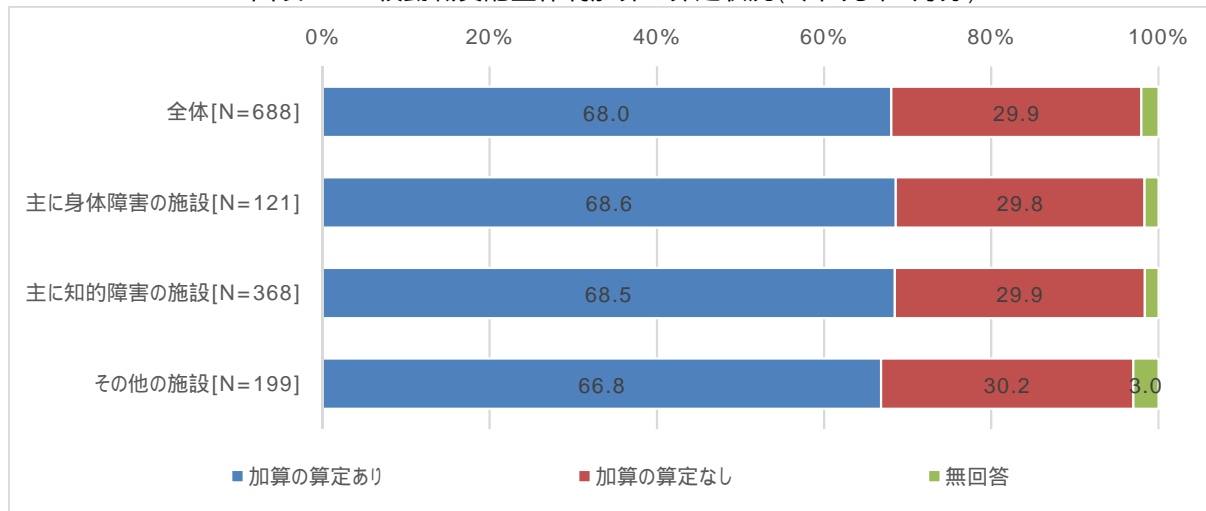


(3) 夜間・休日の体制等の状況

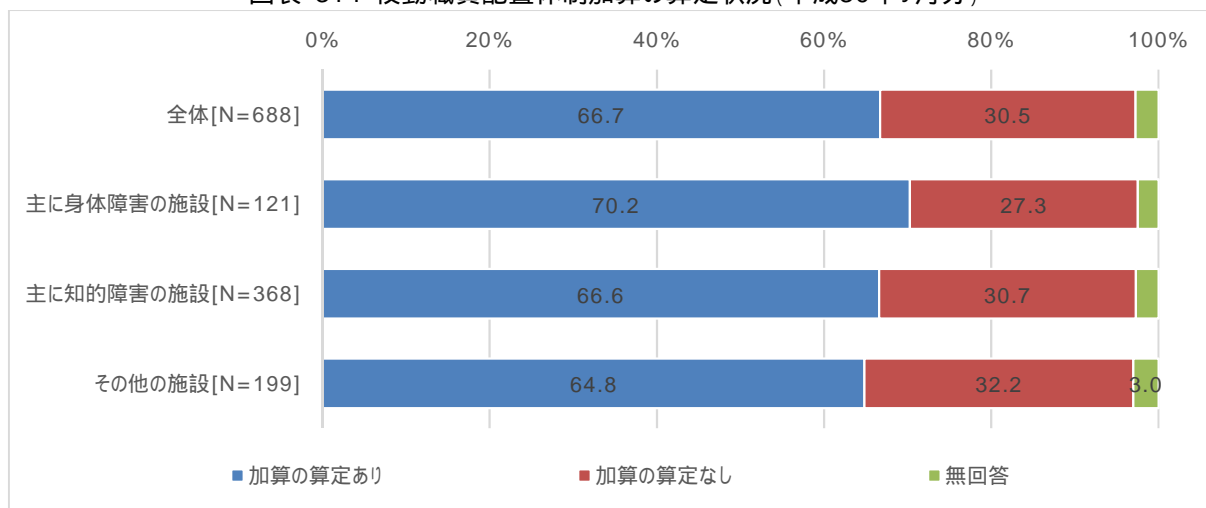
夜勤職員配置体制加算の算定状況

夜勤職員配置体制加算の算定状況は、「加算の算定あり」が多くなっている。

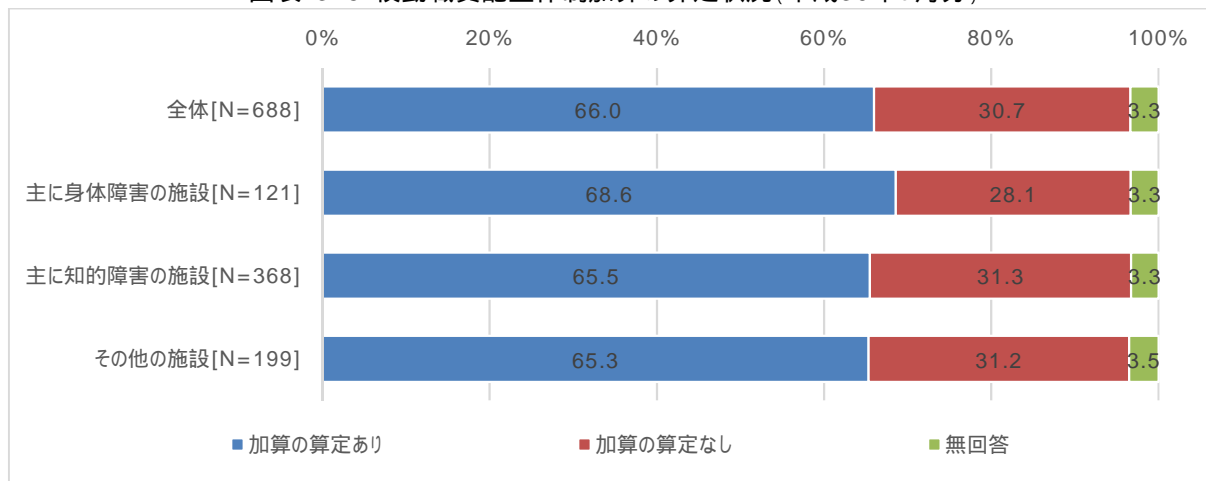
図表 313 夜勤職員配置体制加算の算定状況(令和元年9月分)



図表 314 夜勤職員配置体制加算の算定状況(平成30年9月分)



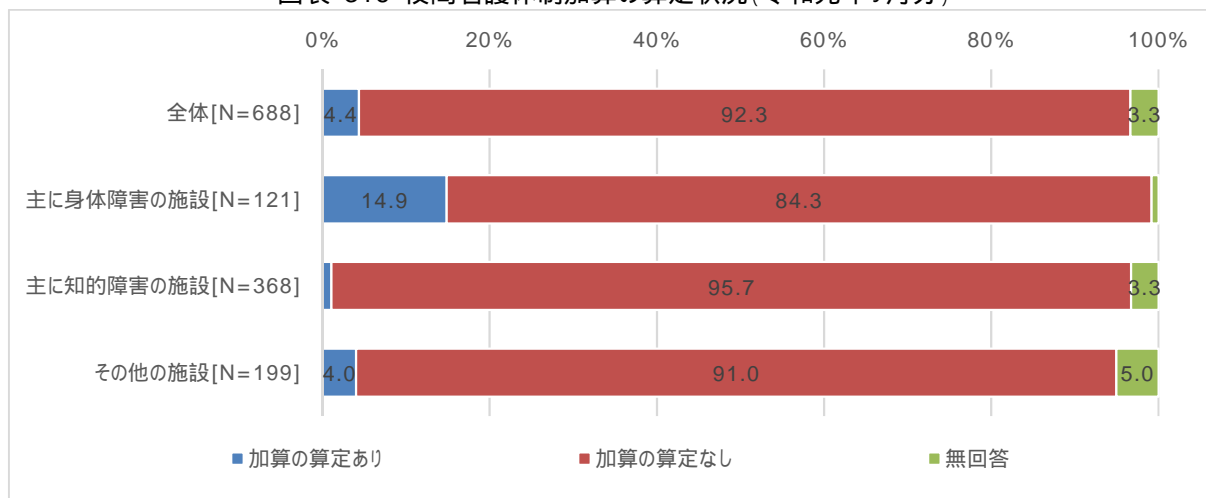
図表 315 夜勤職員配置体制加算の算定状況(平成30年3月分)



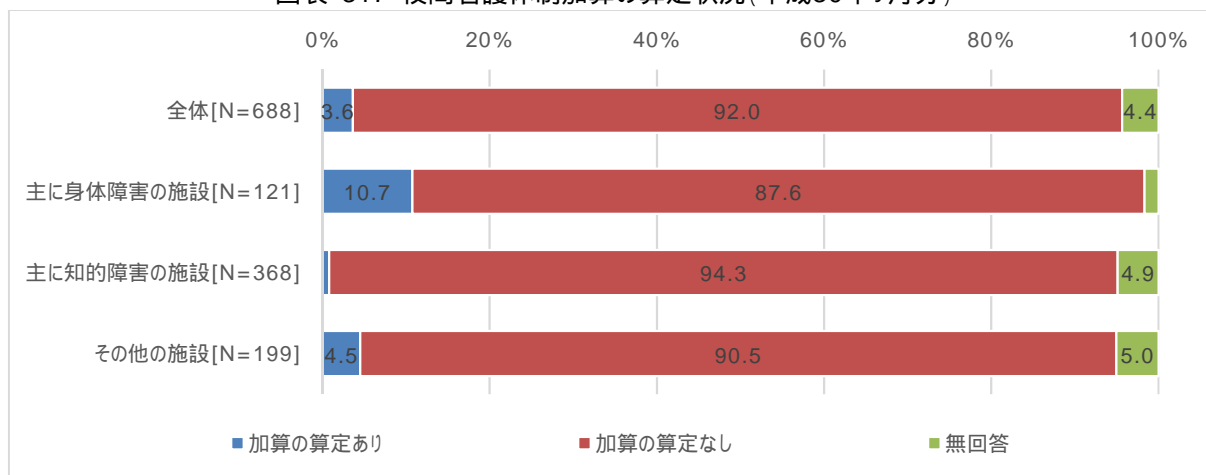
夜間看護体制加算の算定状況

夜間看護体制加算の算定状況は、「加算の算定なし」が多くなっている。

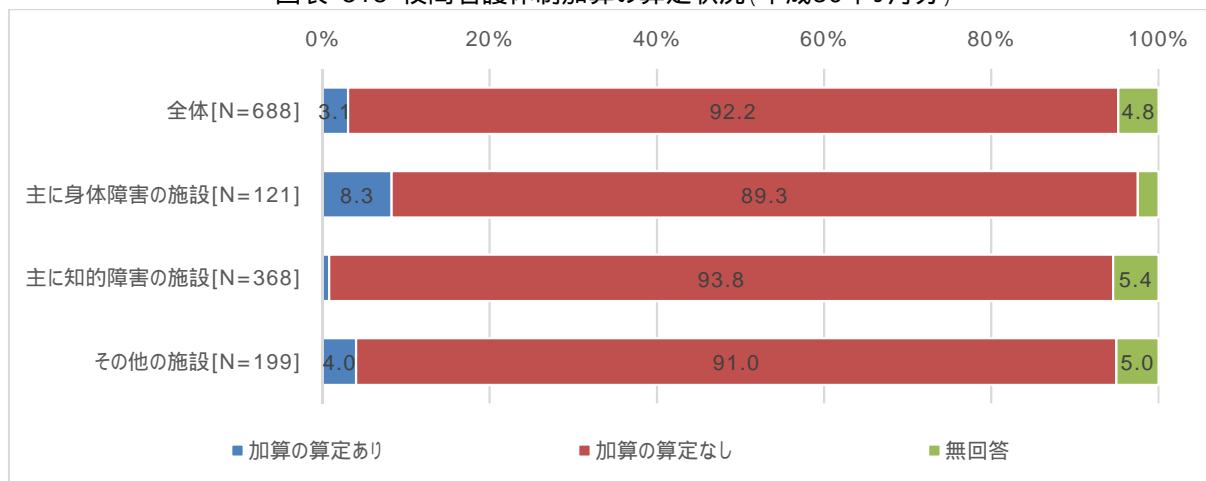
図表 316 夜間看護体制加算の算定状況(令和元年9月分)



図表 317 夜間看護体制加算の算定状況(平成30年9月分)



図表 318 夜間看護体制加算の算定状況(平成30年3月分)



施設入所支援の時間帯における職員配置

施設入所支援の時間帯における職員配置を聞いたところ、延べ人数は平均9.8人、延べ勤務時間は2,947.6分となっている。

図表 319 施設入所支援の時間帯における職員配置

平均値	全体[N=546]		主に身体障害の施設[N=99]	
	延べ人数(人)	延べ勤務時間(分)	延べ人数(人)	延べ勤務時間(分)
総数	9.8	2,947.6	10.5	3,144.2
生活支援員	7.9	2,679.0	7.5	2,799.4
生活支援員で昼間実施サービス兼務者	3.9	743.0	3.4	540.9
看護職員	0.7	103.3	1.1	187.7
看護職員で昼間実施サービス兼務者	0.4	46.7	0.7	54.7
その他の職員	1.3	165.4	1.8	157.1
その他職員で昼間実施サービス兼務者	0.9	89.5	1.1	73.3
平均値	主に知的障害の施設[N=287]		その他の施設[N=160]	
	延べ人数(人)	延べ勤務時間(分)	延べ人数(人)	延べ勤務時間(分)
総数	10.4	3,089.8	8.3	2,571.1
生活支援員	8.7	2,848.7	6.5	2,300.1
生活支援員で昼間実施サービス兼務者	4.4	884.3	3.5	614.7
看護職員	0.5	67.8	0.7	114.6
看護職員で昼間実施サービス兼務者	0.4	45.2	0.3	44.5
その他の職員	1.2	173.3	1.1	156.4
その他職員で昼間実施サービス兼務者	0.9	108.8	0.7	65.0

たんの吸引等の状況

たんの吸引等の状況は、たんの吸引の実利用者数は0.4人、実施回数が1.4回となっている。経管栄養の実利用者数は0.7人、実施回数が1.3回となっている。

図表 320 たんの吸引等の状況

平均値	全体[N=662]		主に身体障害の施設[N=115]	
	たんの吸引	経管栄養	たんの吸引	経管栄養
実利用者数(人)	0.4	0.7	1.5	2.7
実施回数(回)	1.4	1.3	5.8	5.1
うち、看護師が実施	0.6	0.8	2.9	3.4
うち、認定特定行為業務従事者が実施	0.5	0.4	2.1	1.6
うち、介護福祉士が実施	0.3	0.1	0.8	0.2
平均値	主に知的障害の施設[N=356]		その他の施設[N=191]	
	たんの吸引	経管栄養	たんの吸引	経管栄養
実利用者数(人)	0.0	0.0	0.5	0.8
実施回数(回)	0.0	0.0	1.3	1.5
うち、看護師が実施	0.0	0.0	0.4	0.6
うち、認定特定行為業務従事者が実施	0.0	0.0	0.5	0.5
うち、介護福祉士が実施	0.0	0.0	0.4	0.3

各種業務の実利用者数・回数

各種業務の実利用者数・回数を聞いたところ、「服薬介助」等の利用者数が多く、実施回数は「排泄介助」等が多くなっている。

図表 321 業務の実利用者数・回数

平均値	全体[N=664]		主に身体障害の施設[N=116]	
	業務の実利用者数(人)	業務の実施回数(回)	業務の実利用者数(人)	業務の実施回数(回)
食事介助	19.4	39.6	23.0	43.9
排泄介助	24.6	97.1	36.8	167.4
服薬介助	35.3	89.0	38.5	84.0
体位交換	5.2	20.5	14.6	62.8
バイタルチェック	20.0	36.3	14.6	20.2
巡視		5.9		6.1
その他	0.8	1.5	0.9	2.6
平均値	主に知的障害の施設[N=357]		その他の施設[N=191]	
	業務の実利用者数(人)	業務の実施回数(回)	業務の実利用者数(人)	業務の実施回数(回)
食事介助	19.0	38.8	18.1	38.4
排泄介助	21.1	75.5	23.8	94.9
服薬介助	35.8	93.1	32.2	84.4
体位交換	1.6	4.7	6.4	24.5
バイタルチェック	22.1	35.7	19.3	47.2
巡視		6.1		5.1
その他	0.6	0.8	1.0	2.3

昼間実施サービス兼務職員の夜勤

昼間実施サービス兼務職員の夜勤状況は、平均で生活支援員が実人数20.5人、常勤換算数19.1人、回数69.3回等となっている。

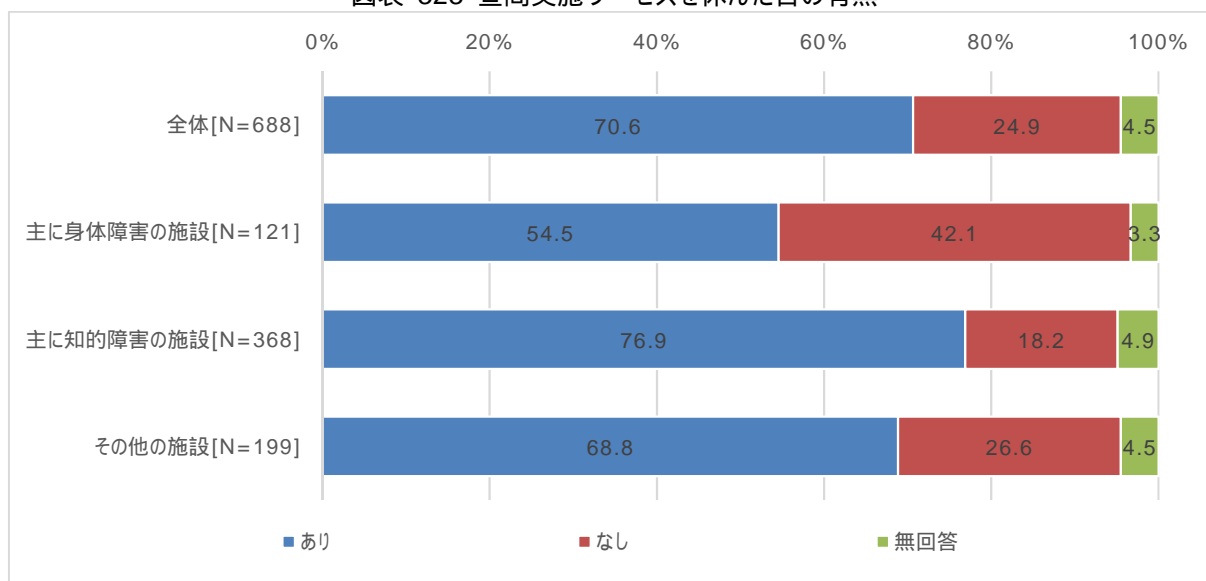
図表 322 昼間実施サービス兼務職員の夜勤

平均値	全体[N=621]			主に身体障害の施設[N=112]		
	実人数(人)	常勤換算数(人)	回数(回)	実人数(人)	常勤換算数(人)	回数(回)
生活支援員	20.5	19.1	69.3	18.9	18.2	71.2
看護職員	0.6	0.5	1.1	1.2	1.1	3.8
その他の職員(生活支援員、看護職員以外)	0.8	0.7	1.2	0.5	0.4	0.9
平均値	主に知的障害の施設[N=332]			その他の施設[N=177]		
	実人数(人)	常勤換算数(人)	回数(回)	実人数(人)	常勤換算数(人)	回数(回)
生活支援員	21.8	20.1	72.3	18.9	17.9	62.5
看護職員	0.3	0.3	0.4	0.6	0.5	0.9
その他の職員(生活支援員、看護職員以外)	0.8	0.7	1.2	0.9	0.8	1.4

昼間実施サービスを休んだ日の有無

施設で昼間実施サービスを休んだ日の有無は、「あり」が70.6%、「なし」が24.9%となっている。

図表 323 昼間実施サービスを休んだ日の有無



昼間実施サービスを休んだ日の職員配置

昼間実施サービスを休んだ日の職員配置は、平均で生活支援員が常勤換算10.1人等となっている。

図表 324 昼間実施サービスを休んだ日の職員配置

平均値	全体 [N=478]		主に身体障害の施設 [N=66]	
	実人数 (人)	常勤換算数 (人)	実人数 (人)	常勤換算数 (人)
生活支援員	10.5	10.1	9.8	9.4
看護職員	0.5	0.5	1.4	1.3
その他の職員 (生活支援員、看護職員以外)	0.9	0.8	1.1	1.0
平均値	主に知的障害の施設 [N=278]		その他の施設 [N=134]	
	実人数 (人)	常勤換算数 (人)	実人数 (人)	常勤換算数 (人)
生活支援員	11.4	11.0	9.0	8.5
看護職員	0.3	0.3	0.6	0.5
その他の職員 (生活支援員、看護職員以外)	0.8	0.8	0.9	0.8

昼間実施サービスを休んだ日の入所者活動の延べ人数

昼間実施サービスを休んだ日の入所者活動の延べ人数を聞いたところ、平均で「居室内での静養」が16.5人、「昼間実施サービスと同様の活動」が11.5人等となっている。

図表 325 昼間実施サービスを休んだ日の入所者活動の延べ人数

平均値 (人)	全体 [N=467]	主に身体障害の施設 [N=64]	主に知的障害の施設 [N=276]	その他の施設 [N=127]
一時帰宅	3.3	2.2	3.8	2.7
通院	0.2	0.1	0.2	0.4
施設外での余暇活動 (余暇としての買物や散歩等)	4.9	1.7	5.8	4.8
施設内での余暇活動 (地域住民との交流会等)	10.1	6.4	12.6	6.6
昼間実施サービスと同様の活動	11.5	12.7	10.2	13.5
居室内での静養	16.5	21.6	14.5	18.2
その他	5.1	4.1	4.8	6.0

昼間実施サービスを休んだ日のたんの吸引等の実施状況

たんの吸引等の実施状況については、たんの吸引の実利用者数が0.4人、実施回数が1.5回、経管栄養の実利用者数が0.8人、実施回数が2.1回となっている。

図表 326 たんの吸引等の実施状況

平均値	全体[N=356]		主に身体障害の施設[N=57]	
	たんの吸引	経管栄養	たんの吸引	経管栄養
実利用者数(人)	0.4	0.8	1.6	3.1
実施回数(回)	1.5	2.1	6.9	8.2
うち、看護師が実施	1.1	1.5	4.5	6.1
うち、認定特定行為業務従事者が実施	0.3	0.4	1.5	1.4
うち、介護福祉士が実施	0.2	0.2	0.9	0.7
平均値	主に知的障害の施設[N=199]		その他の施設[N=100]	
	たんの吸引	経管栄養	たんの吸引	経管栄養
実利用者数(人)	0.0	0.1	0.4	1.0
実施回数(回)	0.1	0.2	1.4	2.5
うち、看護師が実施	0.0	0.0	1.1	2.0
うち、認定特定行為業務従事者が実施	0.1	0.1	0.2	0.2
うち、介護福祉士が実施	0.0	0.0	0.1	0.3

昼間実施サービスを休んだ日の各種業務の実施状況

各種業務の実利用者数・回数を聞いたところ、「服薬介助」等の利用者数が多く、実施回数は「排泄介助」等が多くなっている。

図表 327 業務の実施状況

平均値	全体[N=439]		主に身体障害の施設[N=63]	
	業務の実利用者数(人)	業務の実施回数(回)	業務の実利用者数(人)	業務の実施回数(回)
食事介助	19.7	42.5	19.2	39.3
排泄介助	22.0	93.7	31.1	127.7
服薬介助	34.4	80.4	33.0	65.1
体位交換	3.0	9.6	10.3	34.3
バイタルチェック	22.6	37.0	16.0	25.0
巡視		4.1		4.6
その他	2.0	3.4	1.5	5.3
平均値	主に知的障害の施設[N=254]		その他の施設[N=122]	
	業務の実利用者数(人)	業務の実施回数(回)	業務の実利用者数(人)	業務の実施回数(回)
食事介助	20.9	45.4	17.6	38.0
排泄介助	19.9	86.1	21.8	92.0
服薬介助	36.1	87.1	31.6	74.4
体位交換	0.8	2.4	3.8	12.0
バイタルチェック	25.7	43.6	19.6	29.4
巡視		4.1		3.9
その他	2.3	3.4	1.7	2.5

(4) 入所者の高齢化等の状況について

加齢にともなう心身機能の低下の見られる人

入所者のうち、加齢にともなう心身機能の低下の見られる人の数を聞いたところ、平均で26.1人となっている。

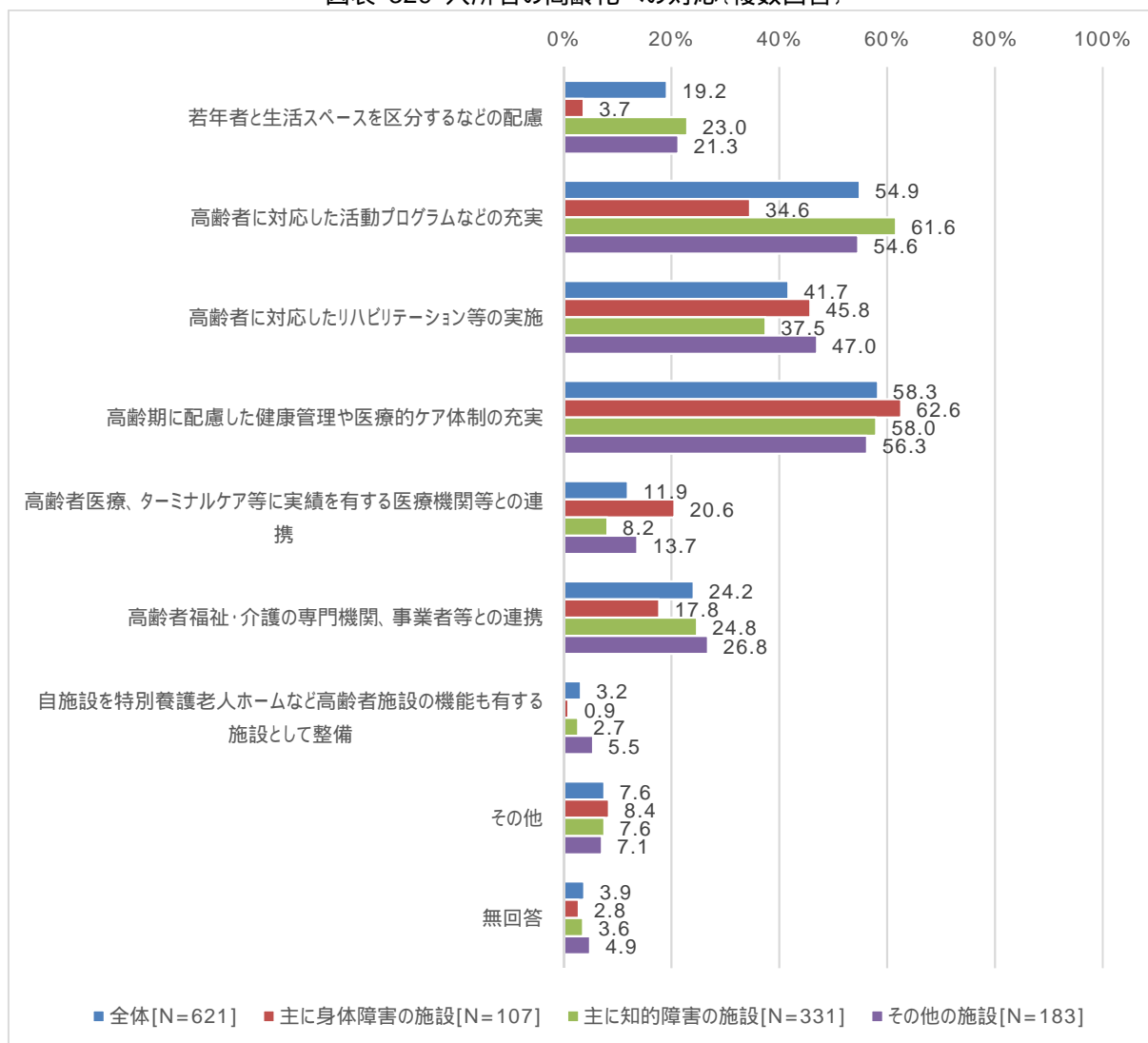
図表 328 加齢にともなう心身機能の低下の見られる人

平均値（人）	全体[N=642]			
	総数	うち、強度行動障害を有する者	うち、重症心身障害者	うち、医療的ケアを要する者（重心以外）
40歳未満	2.7	1.0	0.3	0.2
40歳以上50歳未満	4.5	1.6	0.5	0.7
50歳以上65歳未満	9.5	1.7	1.0	1.5
65歳以上	9.5	0.9	1.0	1.7
合計	26.1	5.2	2.9	4.2
平均値（人）	主に身体障害の施設[N=113]			
	総数	うち、強度行動障害を有する者	うち、重症心身障害者	うち、医療的ケアを要する者（重心以外）
40歳未満	1.7	0.1	0.4	0.4
40歳以上50歳未満	3.4	0.1	0.8	1.0
50歳以上65歳未満	11.2	0.1	1.9	3.4
65歳以上	12.4	0.1	1.8	4.0
合計	28.8	0.4	5.0	8.8
平均値（人）	主に知的障害の施設[N=341]			
	総数	うち、強度行動障害を有する者	うち、重症心身障害者	うち、医療的ケアを要する者（重心以外）
40歳未満	3.3	1.5	0.2	0.2
40歳以上50歳未満	5.2	2.3	0.3	0.6
50歳以上65歳未満	9.1	2.5	0.5	1.0
65歳以上	8.0	1.3	0.4	0.8
合計	25.6	7.6	1.4	2.7
平均値（人）	その他の施設[N=188]			
	総数	うち、強度行動障害を有する者	うち、重症心身障害者	うち、医療的ケアを要する者（重心以外）
40歳未満	2.1	0.7	0.4	0.1
40歳以上50歳未満	3.8	1.2	0.7	0.5
50歳以上65歳未満	9.2	1.3	1.5	1.5
65歳以上	10.3	0.6	1.6	2.1
合計	25.4	3.8	4.2	4.1

入所者の高齢化への対応

入所者の高齢化への対応については、「高齢期に配慮した健康管理や医療的ケア体制の充実」が58.3%、「高齢者に対応した活動プログラムなどの充実」が54.9%、「高齢者に対応したリハビリテーション等の実施」が41.7%等となっている。

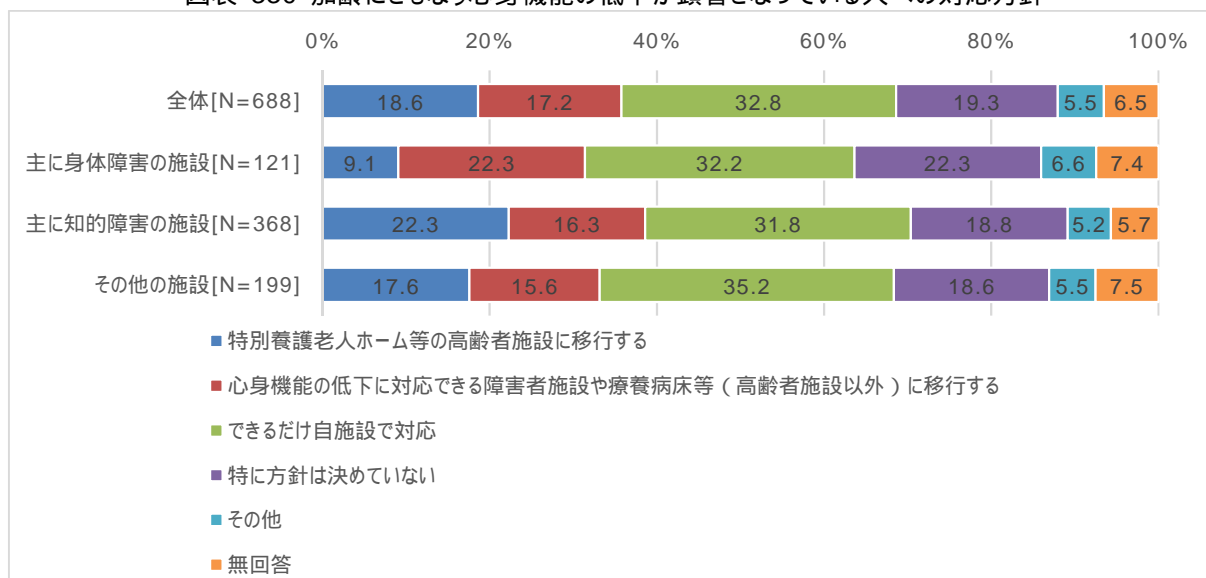
図表 329 入所者の高齢化への対応(複数回答)



加齢にともなう心身機能の低下が顕著となっている人への対応方針

加齢にともなう心身機能の低下が顕著となっている人への対応方針は、「できるだけ自施設で対応」が32.8%と多いが、一方、「特別養護老人ホーム等の高齢者施設に移行する」が18.6%、「心身機能の低下に対応できる障害者施設や療養病床等（高齢者施設以外）に移行する」が17.2%となっている。

図表 330 加齢にともなう心身機能の低下が顕著となっている人への対応方針



他の施設等に移行を申し込んだ人数

1年間で、他の施設等に移行を申し込んだ人数について聞いたところ、特養等への申し込み人数は平均0.4人、他の障害者施設等への申し込み人数は平均0.5人となっている。

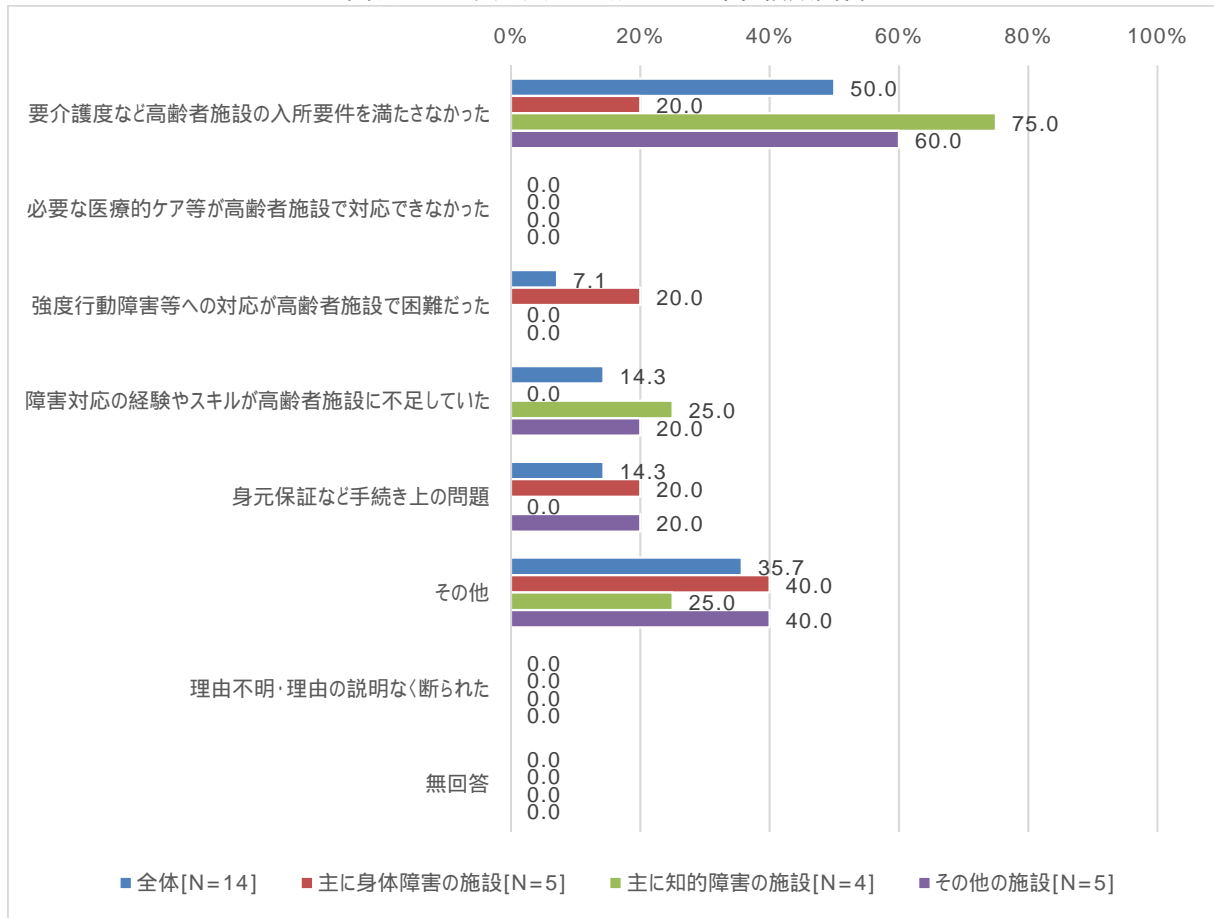
図表 331 他の施設等に移行を申し込んだ人数

平均値（人）	全体 [N=542]			
	人数	うち、移行した人数	うち、待機者数	うち、受け入れを断られた人数
特養等	0.4	0.3	0.1	0.0
他の障害者施設等	0.5	0.5	0.1	0.0
平均値（人）	主に身体障害の施設 [N=94]			
	人数	うち、移行した人数	うち、待機者数	うち、受け入れを断られた人数
特養等	0.5	0.3	0.2	0.1
他の障害者施設等	0.7	0.6	0.1	0.0
平均値（人）	主に知的障害の施設 [N=286]			
	人数	うち、移行した人数	うち、待機者数	うち、受け入れを断られた人数
特養等	0.4	0.3	0.1	0.0
他の障害者施設等	0.4	0.4	0.0	0.0
平均値（人）	その他の施設 [N=162]			
	人数	うち、移行した人数	うち、待機者数	うち、受け入れを断られた人数
特養等	0.4	0.2	0.2	0.0
他の障害者施設等	0.7	0.5	0.1	0.0

受け入れを断られた理由

移行申し込みをした施設で、受け入れを断られた事例がある施設に、その理由を聞いたところ、「要介護度など高齢者施設の入所要件を満たさなかった」が50.0%等となっている。

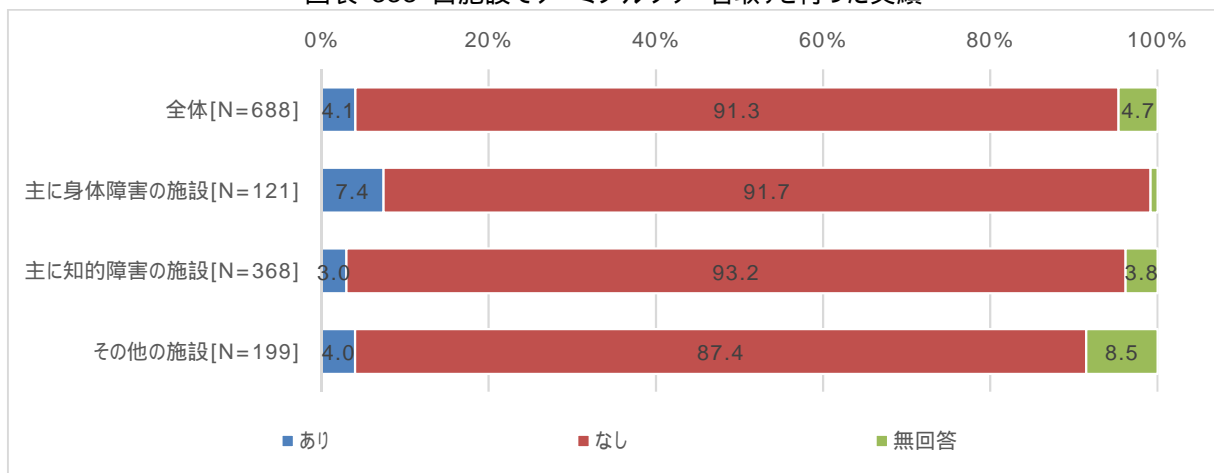
図表 332 受け入れを断られた理由(複数回答)



自施設でターミナルケア・看取りを行った実績

自施設でターミナルケア・看取りを行った実績は、「なし」が91.3%、「あり」が4.1%となっている。

図表 333 自施設でターミナルケア・看取りを行った実績



ターミナルケア・看取り件数

ターミナルケア・看取りの実績のある施設に、件数を聞いたところ、平均2.0件となっている。

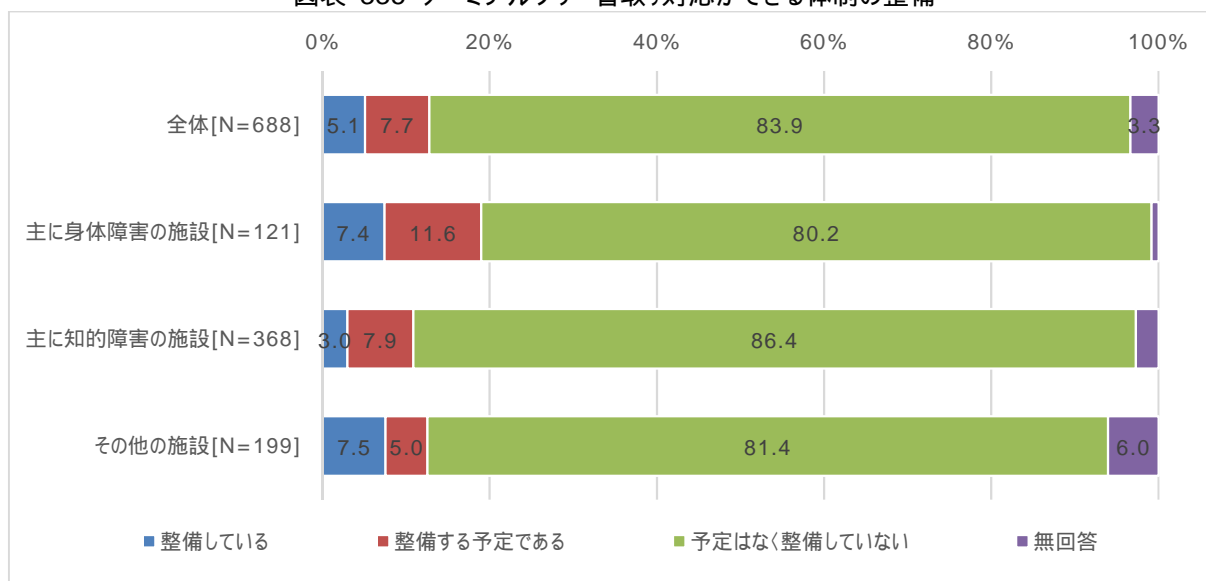
図表 334 ターミナルケア・看取り件数

平均値（件）	全体[N=26]	主に身体障害の施設[N=9]	主に知的障害の施設[N=10]	その他の施設[N=7]
ターミナルケア・看取り件数	2.0	2.7	1.5	1.7

ターミナルケア・看取り対応ができる体制の整備

ターミナルケア・看取り対応ができる体制の整備は、「予定はなく整備していない」が83.9%と多くなっている。

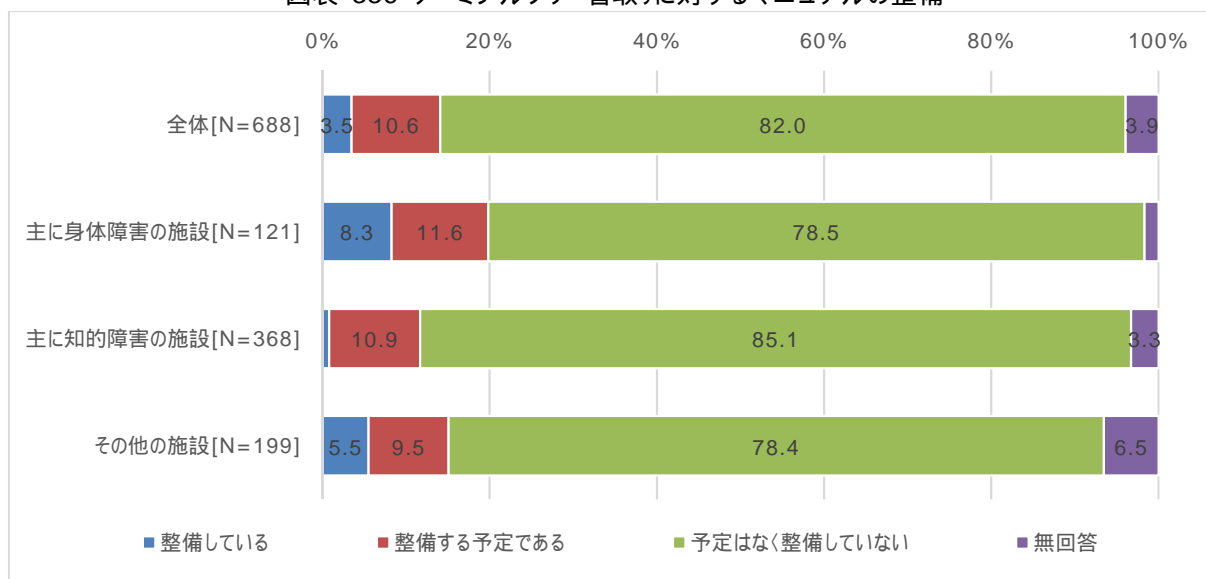
図表 335 ターミナルケア・看取り対応ができる体制の整備



ターミナルケア・看取りに対するマニュアルの整備

ターミナルケア・看取りに対するマニュアルの整備は、「予定はなく整備していない」が82.0%と多くなっている。

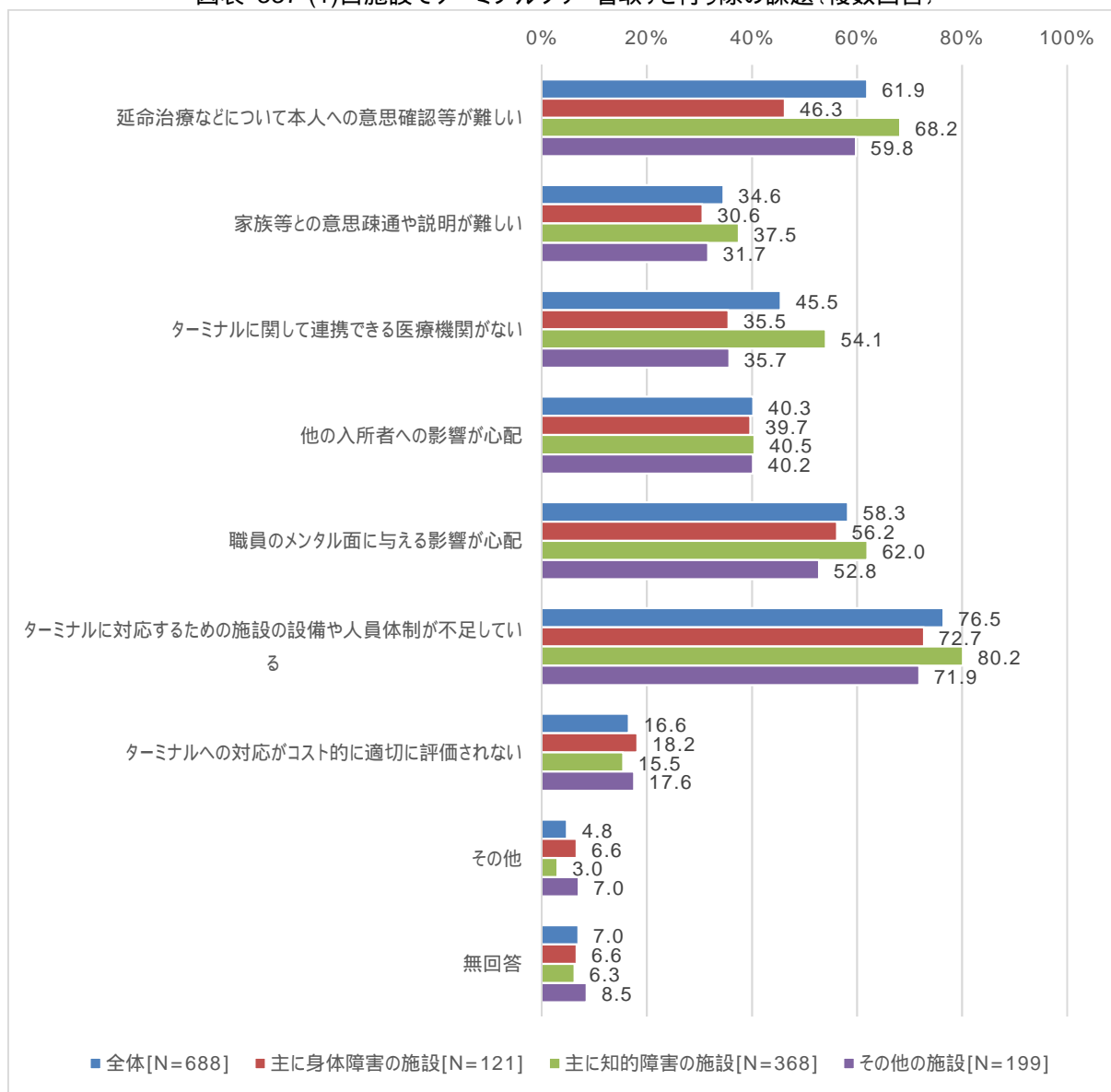
図表 336 ターミナルケア・看取りに対するマニュアルの整備



自施設でターミナルケア・看取りを行う際の課題

自施設でターミナルケア・看取りを行う際の課題は、「ターミナルに対応するための施設の設備や人員体制が不足している」が76.5%と最も多く、次いで、「延命治療などについて本人への意思確認等が難しい」が61.9%、「職員のメンタル面に与える影響が心配」が58.3%等となっている。

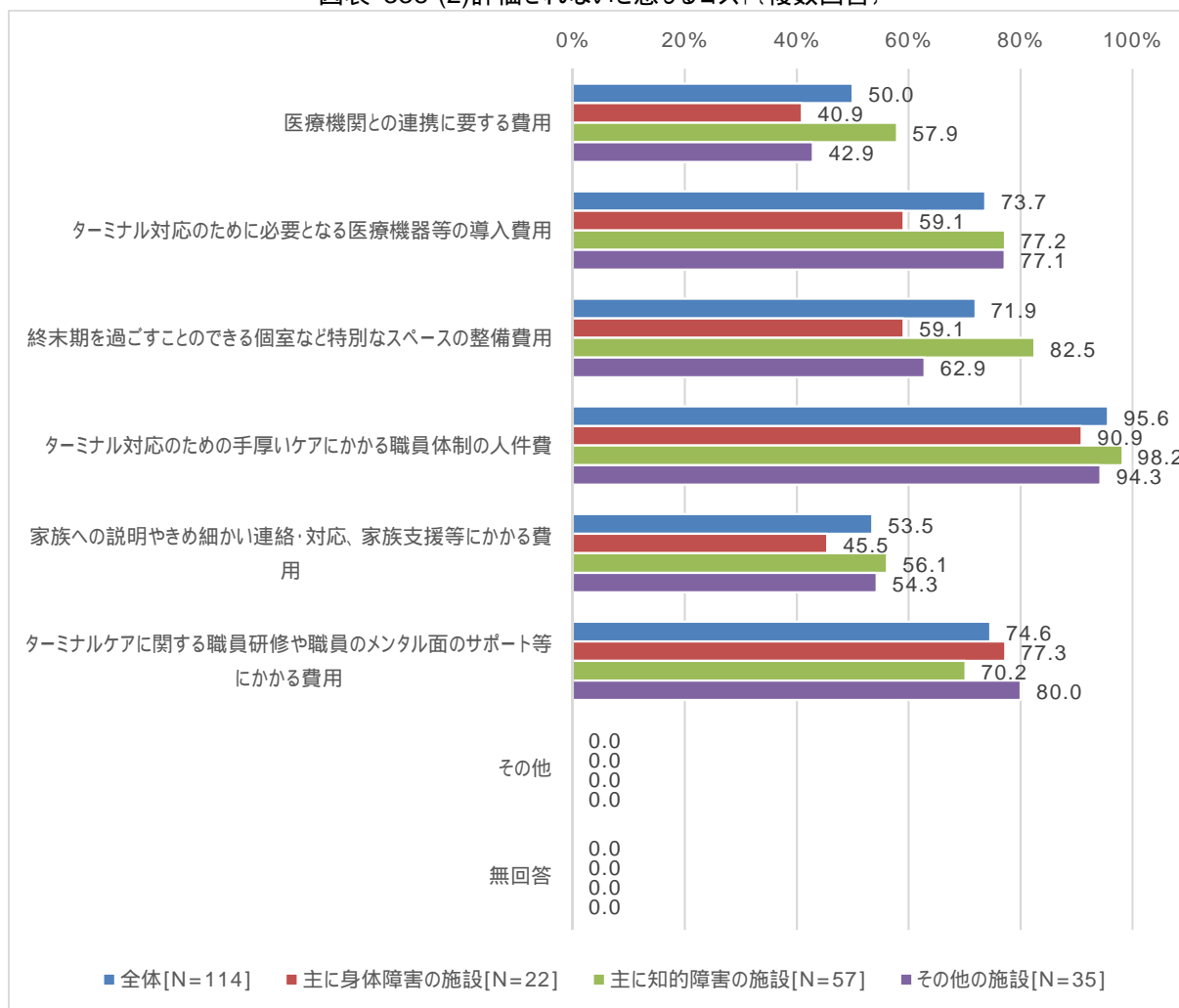
図表 337 (1)自施設でターミナルケア・看取りを行う際の課題(複数回答)



評価されないと感じるコスト

「ターミナルへの対応がコスト的に適切に評価されない」と回答した施設に、評価されないと感じるコストについて聞いたところ、「ターミナル対応のための手厚いケアにかかる職員体制の人件費」が95.6%と多くなっている。

図表 338 (2) 評価されないと感じるコスト(複数回答)

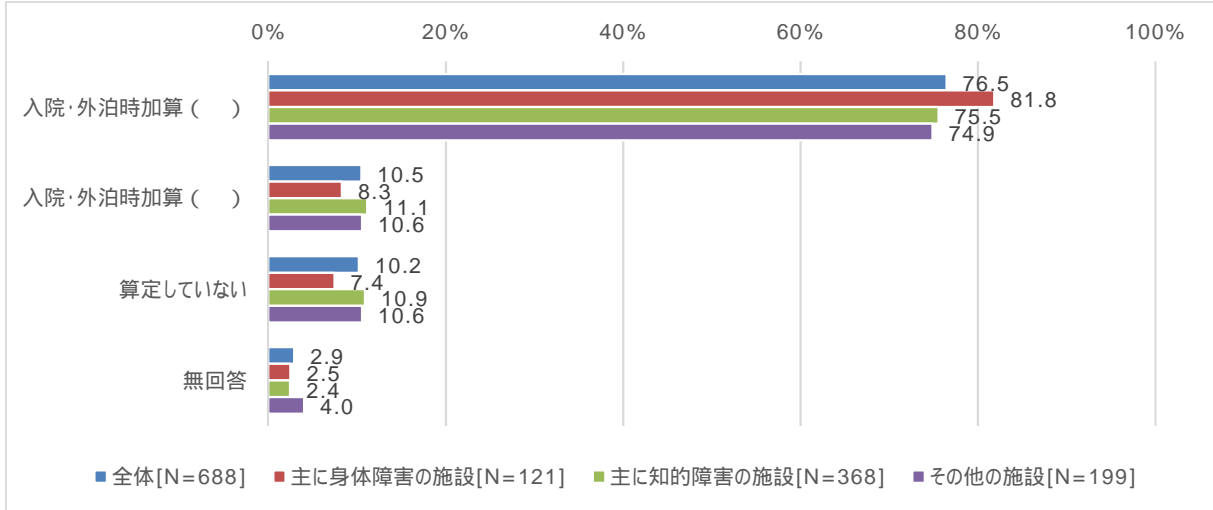


(5) 入院・外泊について

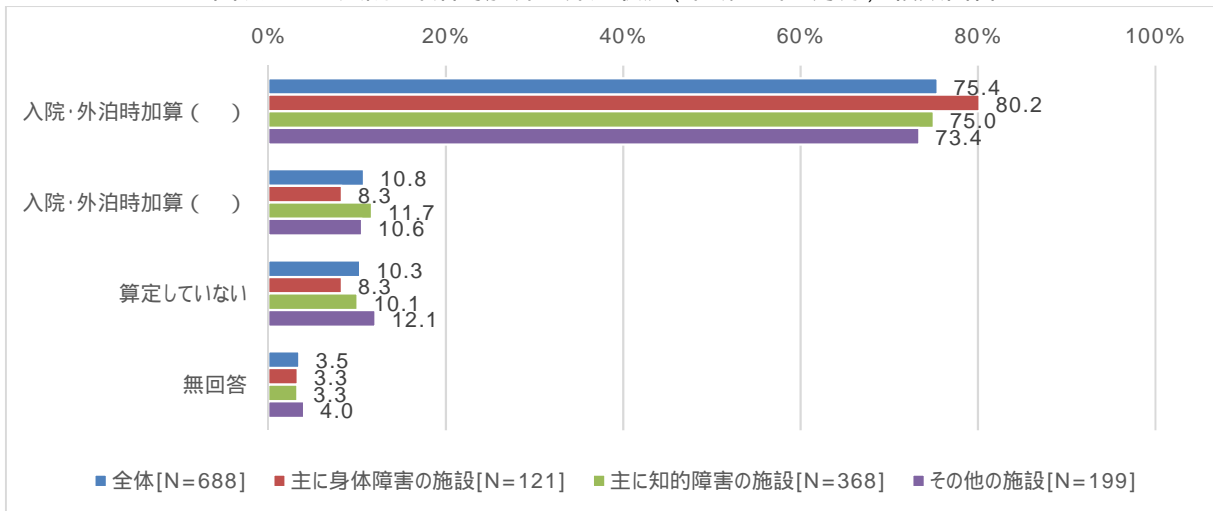
入院・外泊時加算の算定状況

入院・外泊時加算の算定状況は、「入院・外泊時加算（ ）」が多くなっている。

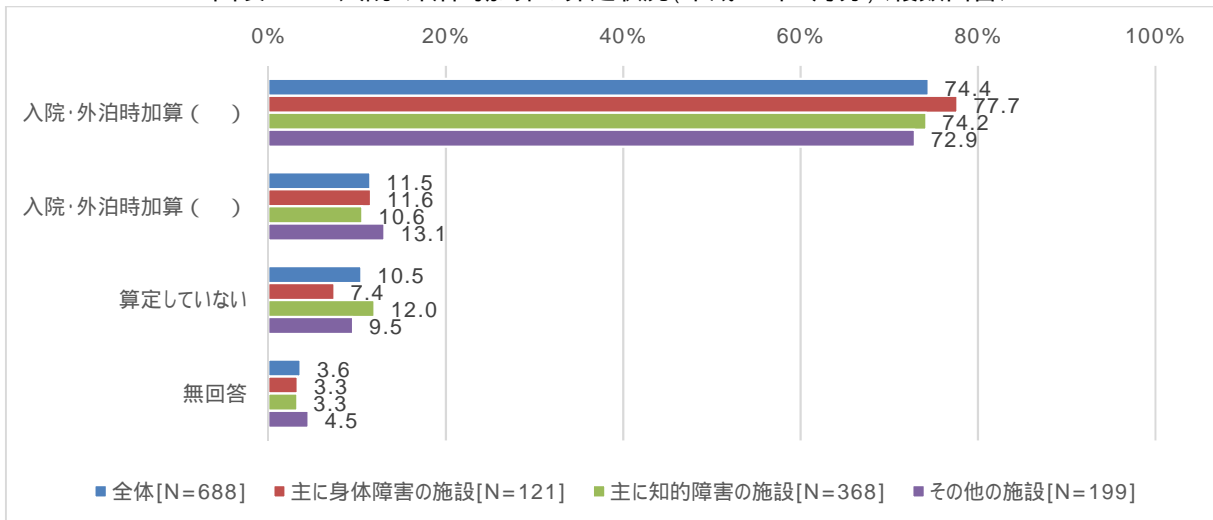
図表 339 入院・外泊時加算の算定状況(令和元年9月分)(複数回答)



図表 340 入院・外泊時加算の算定状況(平成30年9月分)(複数回答)



図表 341 入院・外泊時加算の算定状況(平成30年3月分)(複数回答)



入院・外泊者の状況

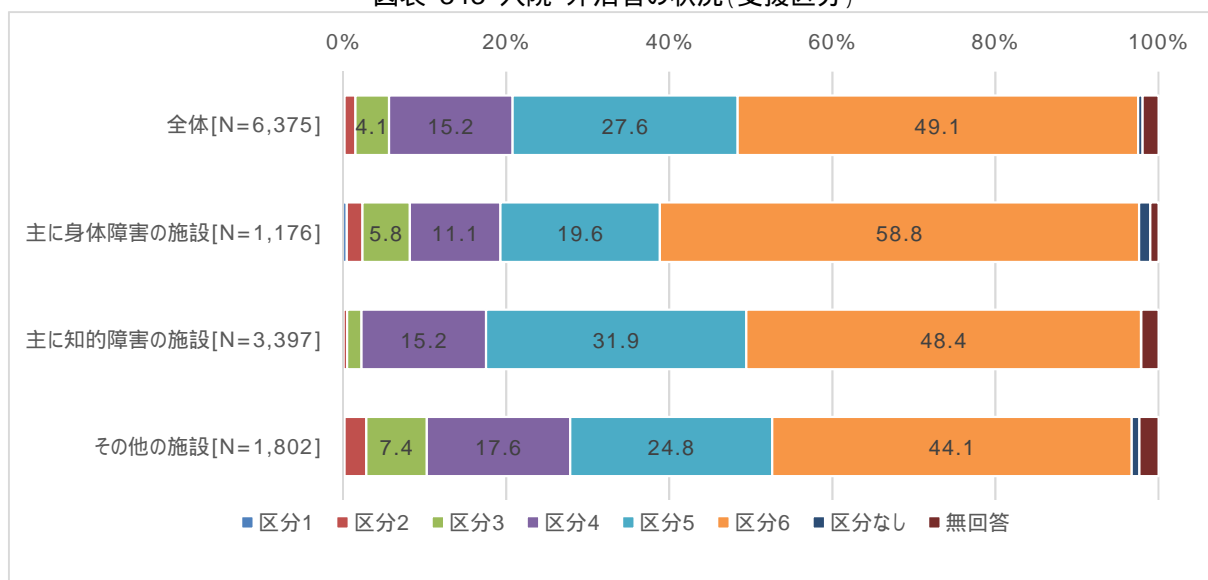
入院・外泊者の状況について、6,375人分の回答があった。入院・外泊者の年齢は、平均で47.6歳となっている。

図表 342 入院・外泊者の状況(年齢)

平均値(歳)	全体[N=6,347]	主に身体障害の施設[N=1,174]	主に知的障害の施設[N=3,395]	その他の施設[N=1,778]
入院・外泊者の年齢	47.6	52.4	45.7	48.3

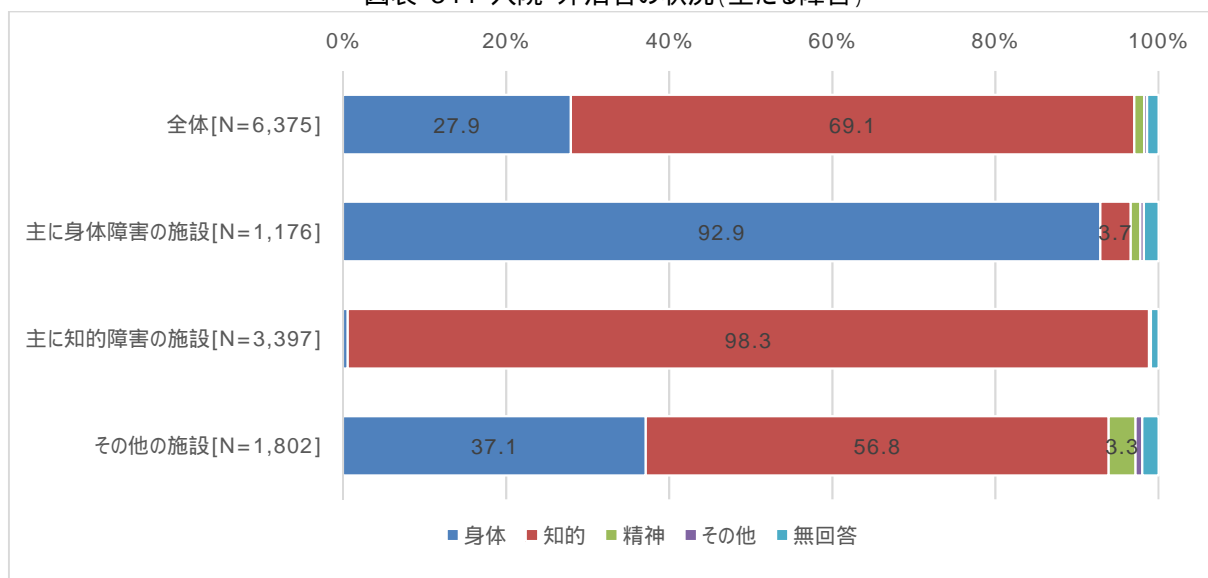
支援区分は、「区分6」が49.1%と多くなっている。

図表 343 入院・外泊者の状況(支援区分)



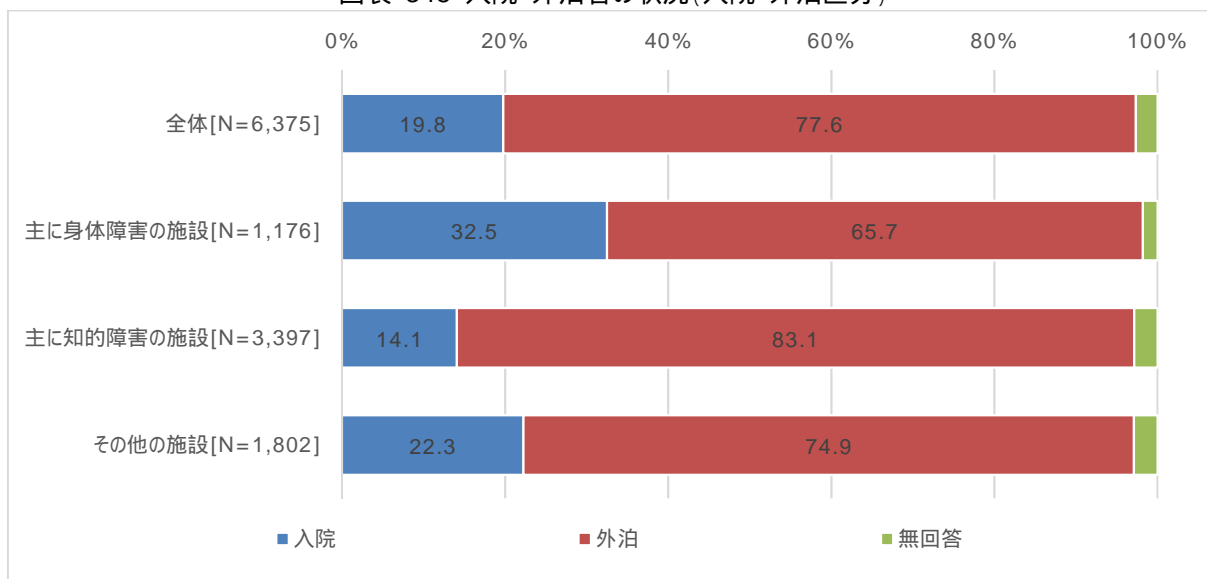
主たる障害は、「知的」が69.1%と多くなっている。

図表 344 入院・外泊者の状況(主たる障害)



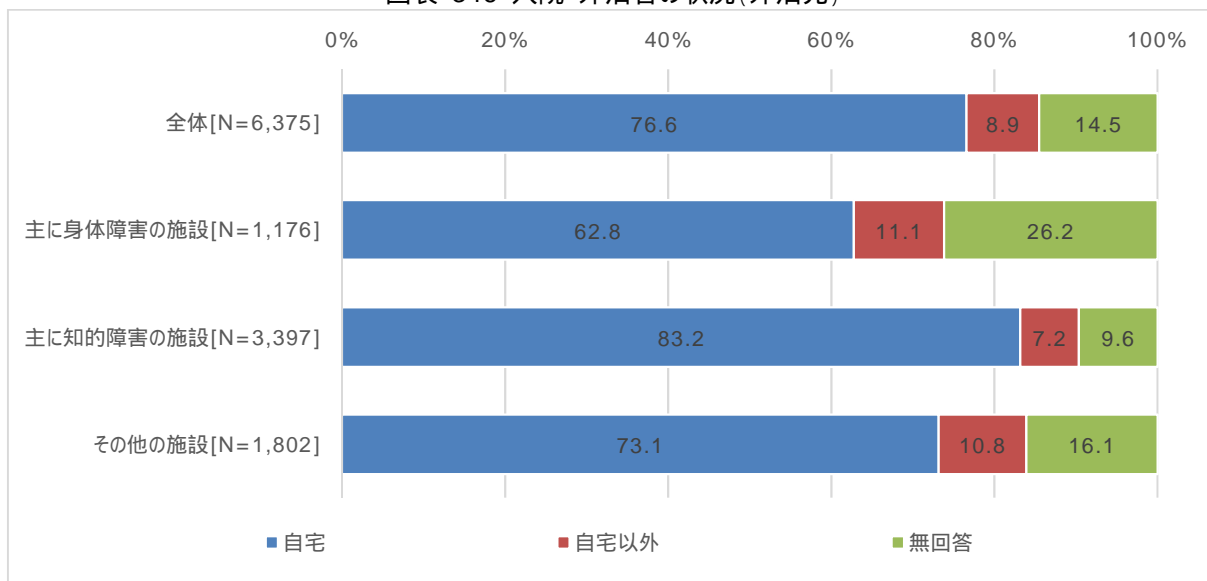
入院・外泊の区分は、「外泊」が77.6%、「入院」が19.8%となっている。

図表 345 入院・外泊者の状況(入院・外泊区分)



外泊者の外泊先は、「自宅」が76.6%、「自宅以外」が8.9%となっている。

図表 346 入院・外泊者の状況(外泊先)



入院・外泊日数は、平均8.7日となっている。

図表 347 入院・外泊日数

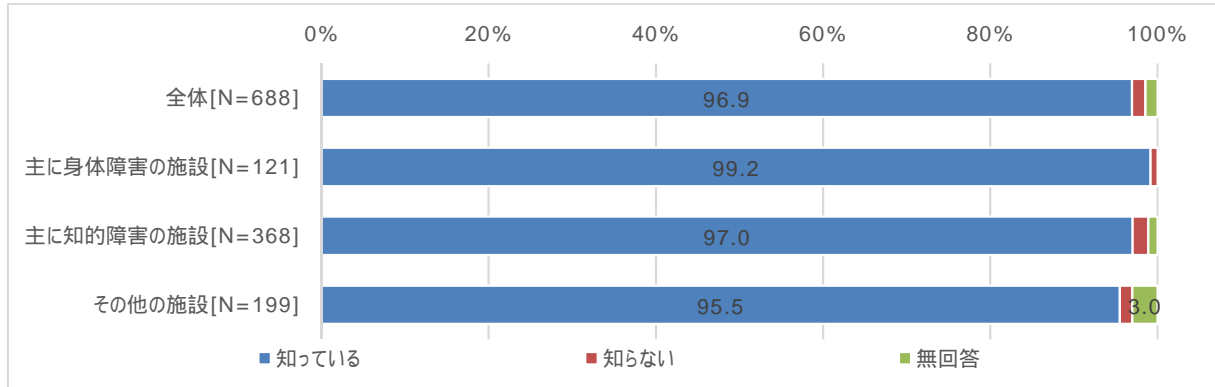
平均値(日)	全体 [N=6,113]	主に身体障害の施設 [N=1,148]	主に知的障害の施設 [N=3,278]	その他の施設 [N=1,687]
入院・外泊日数	8.7	10.8	7.6	9.5

(6) 第三者評価について

福祉サービス第三者評価制度の認知状況

福祉サービス第三者評価制度の認知状況は、「知っている」が96.9%となっている。

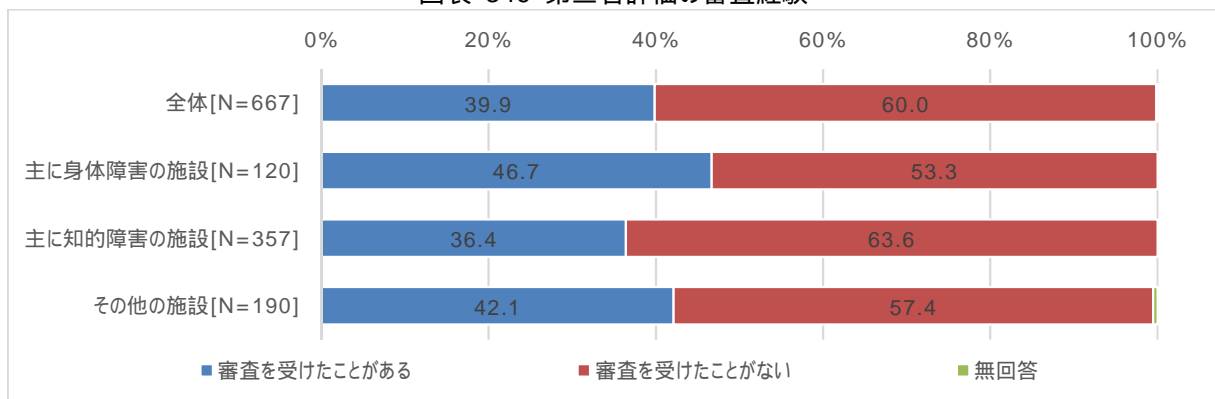
図表 348 福祉サービス第三者評価制度の認知状況



第三者評価の審査経験

第三者評価の審査経験は、「審査を受けたことがない」が60.0%、「審査を受けたことがある」が39.9%となっている。

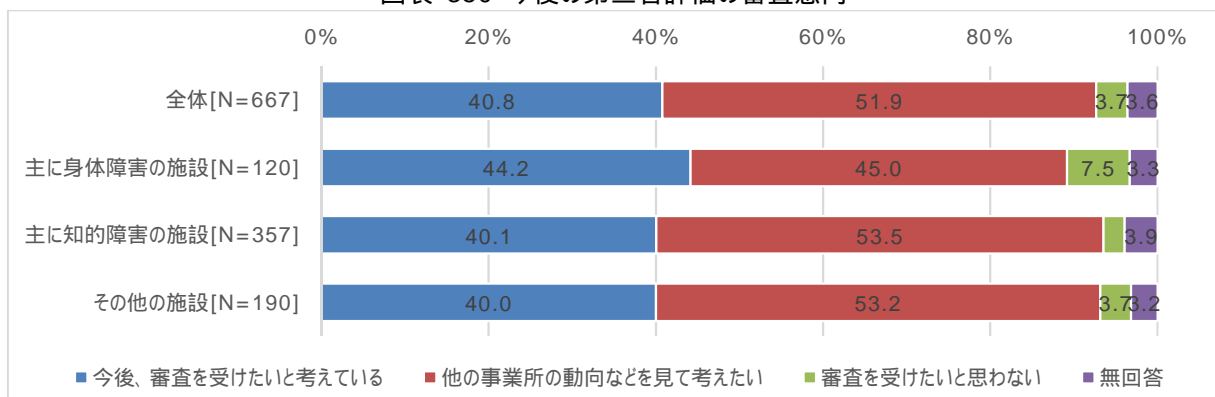
図表 349 第三者評価の審査経験



今後の第三者評価の審査意向

今後の第三者評価の審査意向は、「他の事業所の動向などを見て考えたい」が51.9%、「今後、審査を受けたいと考えている」が40.8%となっている。

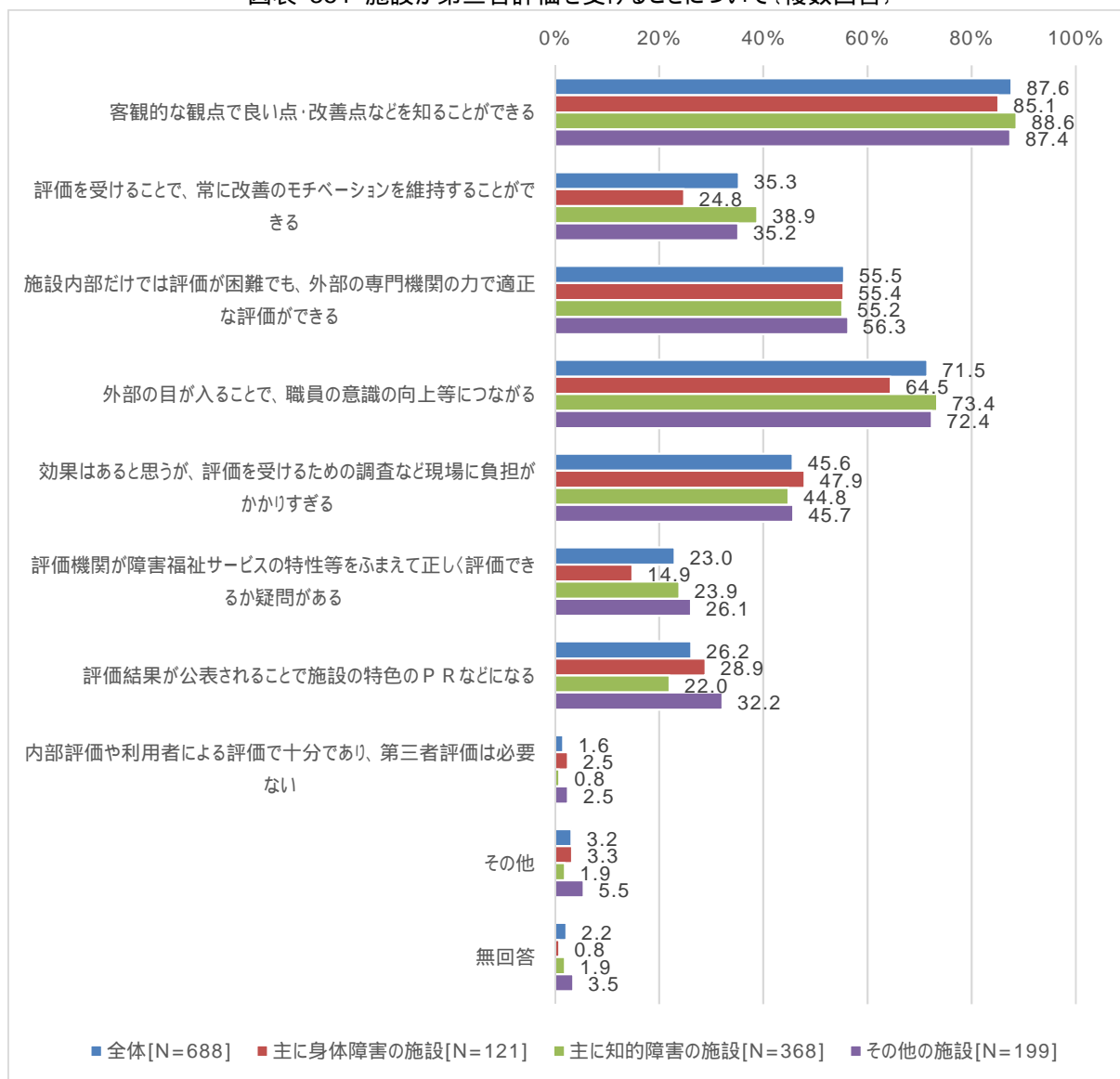
図表 350 今後の第三者評価の審査意向



施設が第三者評価を受けることについて

施設が第三者評価を受けることについては、「客観的な観点で良い点・改善点などを知ることができる」が87.6%と最も多く、次いで、「外部の目が入ることで、職員の意識の向上等につながる」が71.5%、「施設内部だけでは評価が困難でも、外部の専門機関の力で適正な評価ができる」が55.5%等となっている。

図表 351 施設が第三者評価を受けることについて(複数回答)

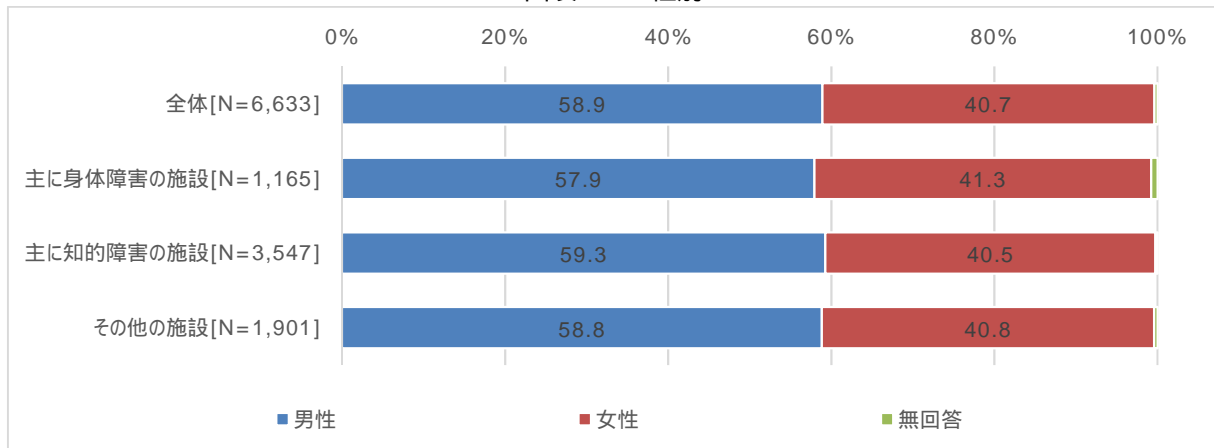


(7) 入所者の状況

性別

入所者の性別は、「男性」が58.9%、「女性」が40.7%となっている。

図表 352 性別



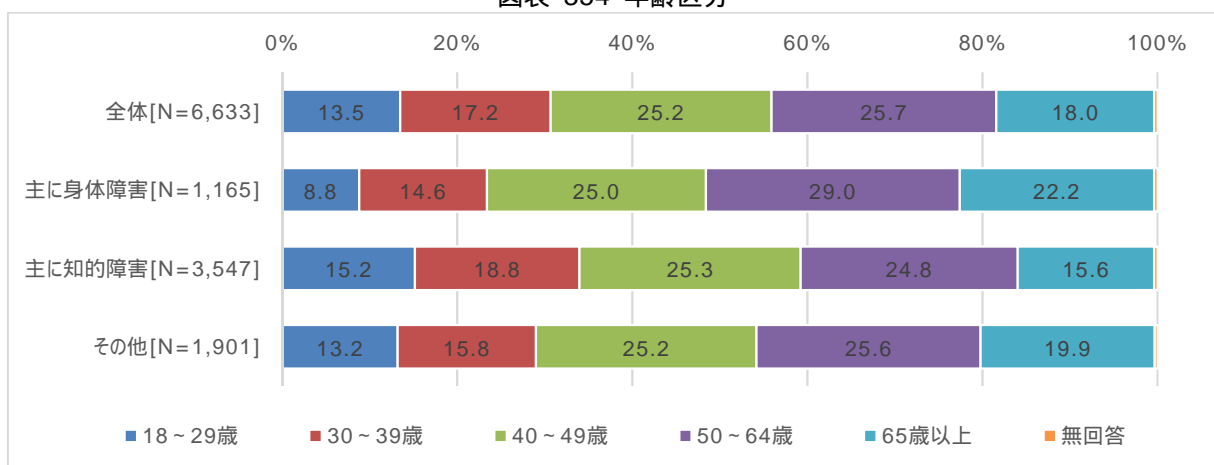
年齢

年齢は、平均で48.4歳となっている。年齢区分で見ると、「50～64歳」が25.7%、「40～49歳」が25.2%、「65歳以上」が18.0%、「30～39歳」が17.2%、「18～29歳」が13.5%となっている。

図表 353 年齢

平均値 (歳)	全体 [N=6,609]	主に身体障害の施設 [N=1,160]	主に知的障害の施設 [N=3,534]	その他の施設 [N=1,895]
年齢	48.4	51.4	46.9	49.2

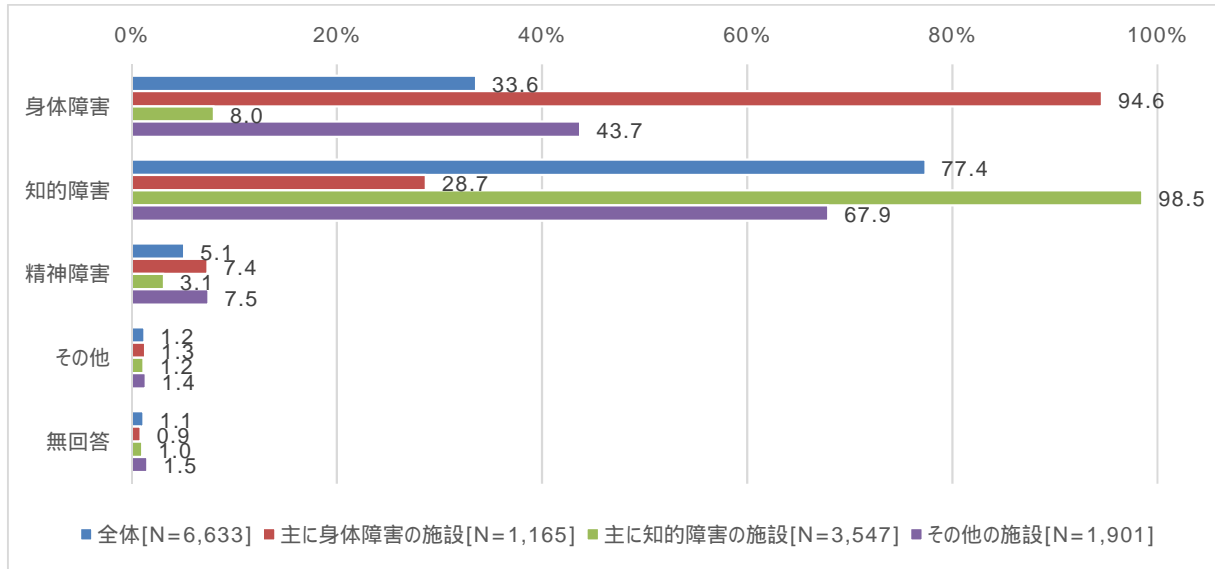
図表 354 年齢区分



障害種別

障害種別は、「知的障害」が77.4%、「身体障害」が33.6%等となっている。

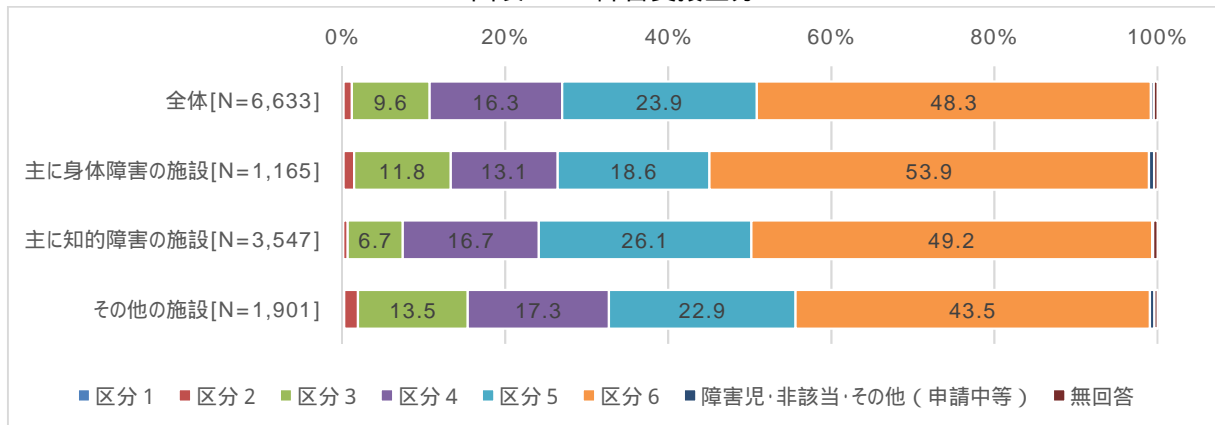
図表 355 障害種別(複数回答)



障害支援区分

障害支援区分は、「区分6」が48.3%と多くなっている。

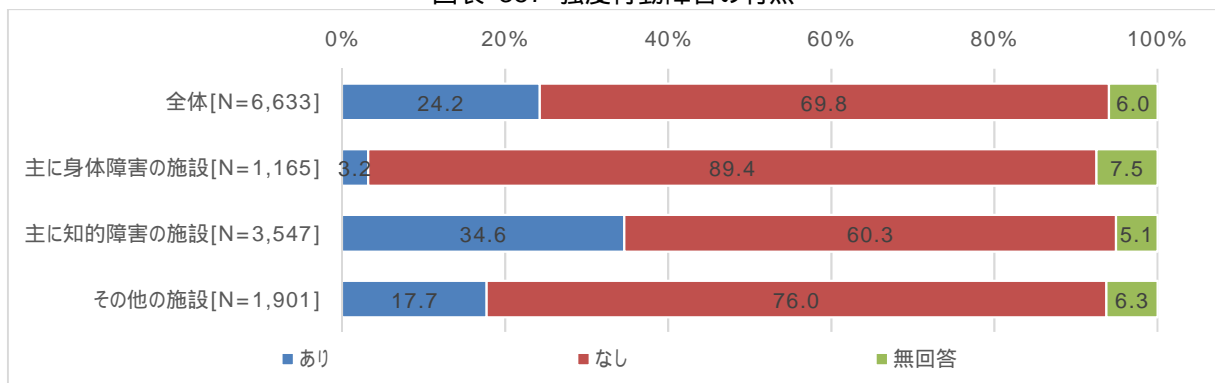
図表 356 障害支援区分



強度行動障害の有無

強度行動障害の有無は、「なし」が69.8%、「あり」が24.2%となっている。

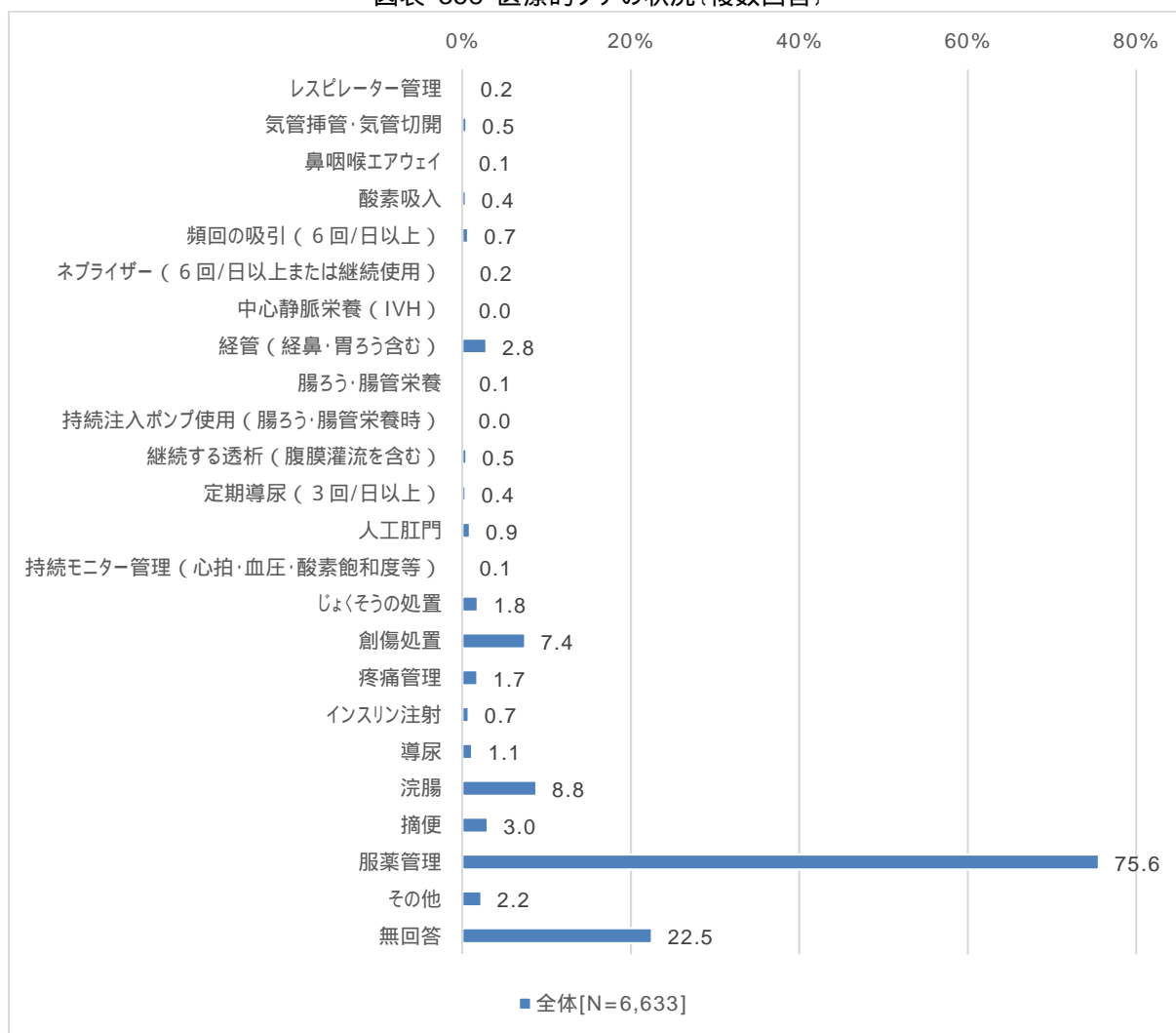
図表 357 強度行動障害の有無



医療的ケアの状況

医療的ケアの状況は、「服薬管理」が75.6%と多くなっている。

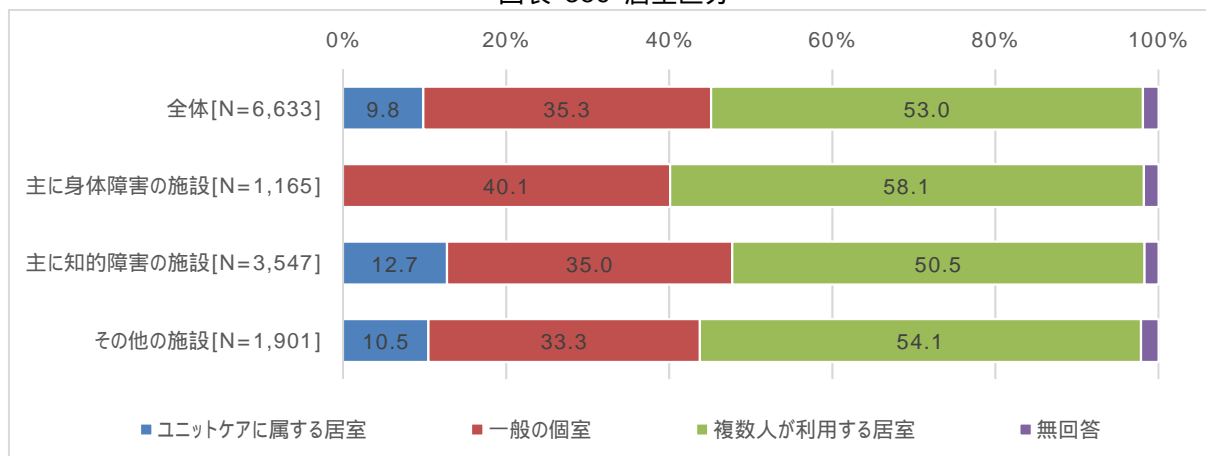
図表 358 医療的ケアの状況(複数回答)



居室区分

居室区分は、「複数人が利用する居室」が53.0%、「一般の個室」が35.3%、「ユニットケアに属する居室」が9.8%となっている。

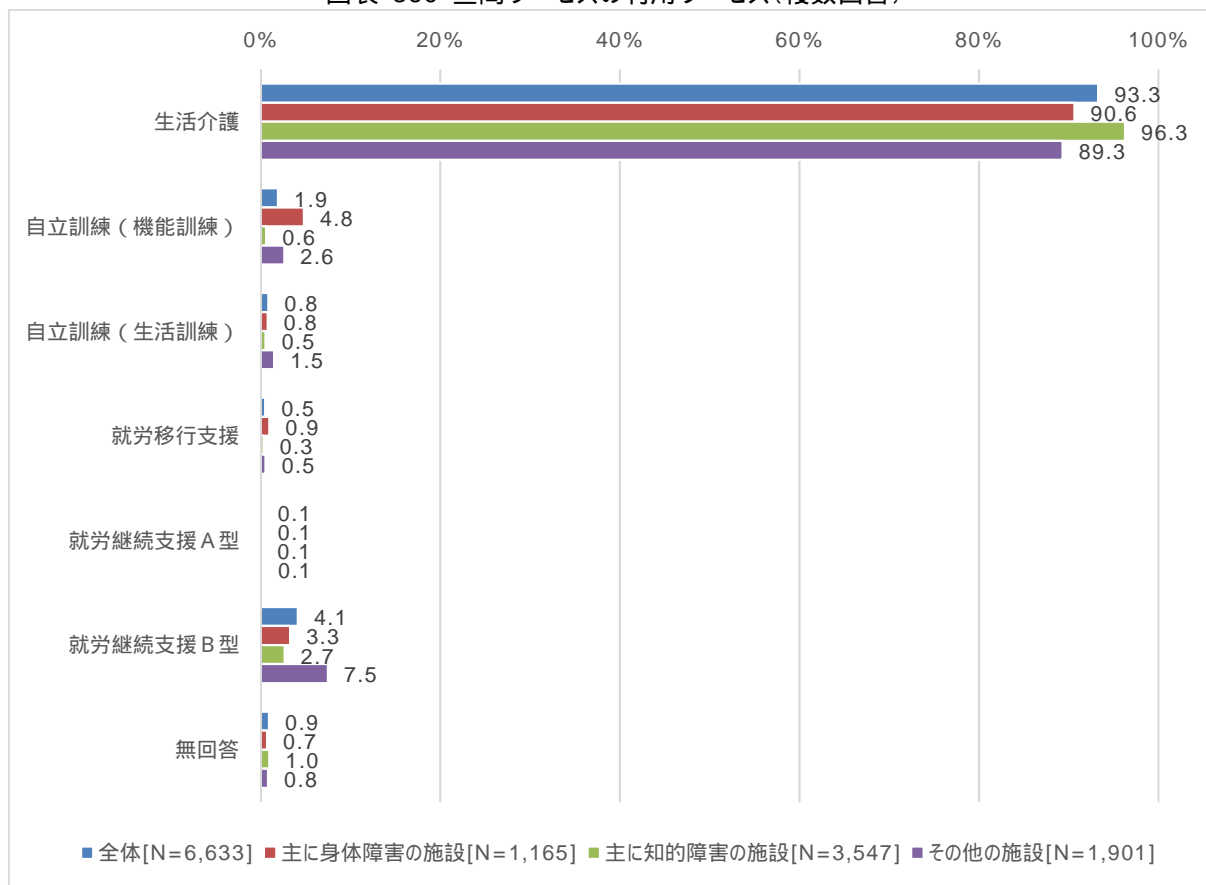
図表 359 居室区分



昼間サービスの利用サービス

昼間サービスの利用サービスは、「生活介護」が93.3%と多くなっている。

図表 360 昼間サービスの利用サービス(複数回答)



昼間サービスの利用日数

昼間サービスの利用日数は、平均で「施設昼間サービスの利用日数」が21.4日、「施設外昼間サービスの利用日数」が0.6日となっている。

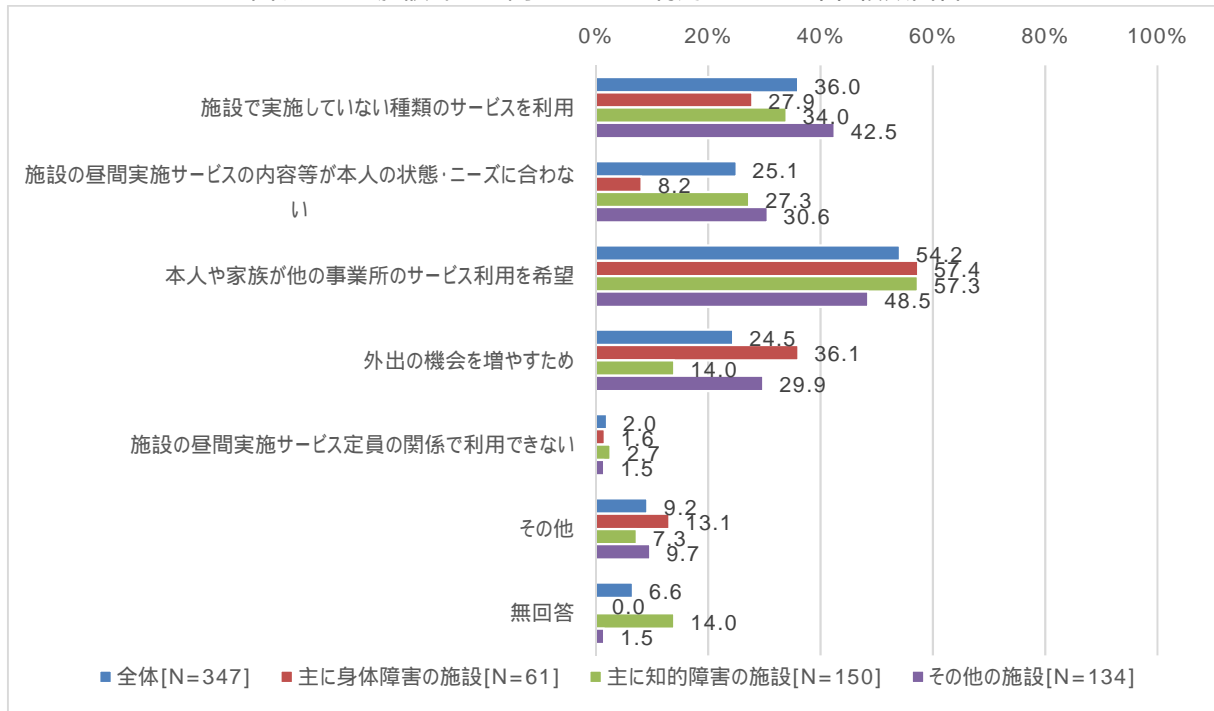
図表 361 昼間サービスの利用日数

平均値(日)	全体[N=6,483]	主に身体障害の施設[N=1,124]	主に知的障害の施設[N=3,470]	その他の施設[N=1,869]
施設昼間サービスの利用日数	21.4	22.0	21.4	21.1
施設外昼間サービスの利用日数	0.6	0.4	0.6	0.9

施設外の昼間サービスを利用している理由

施設外の昼間サービスを利用している入所者の、利用理由を聞いたところ、「本人や家族が他の事業所のサービス利用を希望」が54.2%、「施設で実施していない種類のサービスを利用」が36.0%等となっている。

図表 362 施設外の昼間サービスを利用している理由(複数回答)



昼間サービスのない日の活動内容

昼間サービスのない日の活動内容は、「居室内での静養」が47.5%、「施設内での余暇活動(地域住民との交流会等)」が32.2%等となっている。

図表 363 昼間サービスのない日の活動内容(複数回答)

